

資料編

資料1 前計画の達成状況

1 前計画の実施状況

前計画の実施状況は以下のとおりです。

| 施策 | | 実施結果 |
|----------------------------------|-----------------------------|------|
| 1 魅力と活力あふれるまちづくりに「ふいっと」する情報化 | | |
| (1) 情報の広域利用・国際化への対応 | | |
| 1 | 市のホームページの充実 | 実施済 |
| 2 | 地域ポータルサイトの構築 | 実施済 |
| 3 | 市民開放端末の整備拡充 | 実施済 |
| 4 | 電子会議室など意見集約機能の拡充 | 実施済 |
| 5 | 多言語による情報提供への対応 | 実施済 |
| 6 | 複数メディアによる情報発信 | 実施済 |
| 7 | 利用者の特徴に対応したコンテンツの拡充 | 実施済 |
| (2) IT農業の推進 | | |
| 8 | 食と農のポータルサイトの構築 | 実施済 |
| 9 | IT農業普及促進事業の実施 | 実施済 |
| 10 | 農業行政情報システムの拡充 | 実施済 |
| 11 | 農地管理システムの整備 | 実施済 |
| (3) 産学官連携による産業情報化の推進 | | |
| 12 | ITボランティア認定制度の検討 | 実施済 |
| 13 | 豊橋市中小企業技術者研修におけるIT関連メニューの拡充 | 実施済 |
| 14 | 情報関連産業の立地促進 | 実施済 |
| 15 | 技術連携に向けたマッチング機能の強化 | 実施済 |
| 2 健康で安心して暮らせるまちづくりに「ふいっと」する情報化 | | |
| (1) 保健・医療・福祉に関するシステムの整備 | | |
| 16 | 健康管理支援システムの拡充 | 実施済 |
| 17 | 福祉総合情報システムの拡充 | 実施済 |
| 18 | 保健・医療・福祉ネットワークシステムの整備 | 検討中 |
| (2) 市民・地域活動の促進 | | |
| 19 | ボランティア情報システムの整備・コンテンツ拡充 | 実施済 |
| 20 | 市民活動情報のワンストップサイトの構築 | 実施済 |
| 3 個性的でいきいきと暮らせるまちづくりに「ふいっと」する情報化 | | |
| (1) 学校における情報教育の充実 | | |
| 21 | 小中学校教育支援システムの拡充 | 実施済 |
| 22 | 校内LANの整備・活用・情報共有 | 実施済 |
| (2) 生涯学習の充実によるリテラシーの向上 | | |
| 23 | 生涯学習情報システムの機能拡張 | 実施済 |
| 24 | IT活用研修のメニュー拡充 | 実施済 |
| 25 | 図書館間の連携・情報共有の強化 | 実施済 |

| 施策 | | 実施結果 |
|----------------|------------------------------|-------|
| 4 | 緑豊かで快適に暮らせるまちづくりに「ふいっと」する情報化 | |
| | (1) 自然環境情報の電子化の推進 | |
| 26 | 自然環境データベースの構築 | 実施済 |
| | (2) 行政の情報化の推進 | |
| 27 | 行政情報所在案内システムの構築 | 実施済 |
| 28 | 汎用受付システムの整備 | 実施済 |
| 29 | 歳入・歳出事務の電子化の推進 | 検討中 |
| 30 | 戸籍情報の電子化 | 実施済 |
| 31 | 公共施設予約システムの導入 | 実施済 |
| 32 | 内部事務システムの構築 | 実施済 |
| 33 | 税申告の電子化の推進 | 実施済 |
| 34 | 公共事業支援統合情報システムの導入 | 実施済 |
| | (3) 情報化の進展に伴う基盤の整備 | |
| 35 | 行政情報管理システムの活用・拡充 | 実施済 |
| 36 | 地理情報システム(GIS)の統合 | 実施済 |
| 37 | 情報通信基盤の整備 | 実施済 |
| 38 | IT人材の育成 | 実施済 |
| 39 | セキュリティ・プライバシー保護の強化 | 実施済 |
| 5 | 安全で住みよいまちづくりに「ふいっと」する情報化 | |
| | (1) 防災に関するシステムの強化 | |
| 40 | 防災無線システムの高度化 | 実施済 |
| 41 | 緊急防災情報の共有・活用の強化 | 実施済 |
| 42 | 出動支援システムの機能拡充 | 実施済 |
| | (2) 環境情報の蓄積と提供の拡充 | |
| 43 | 環境監視システムの拡充・情報共有 | 実施済 |
| | (3) 廃棄物・ごみ処理等へのITの活用 | |
| 44 | 産業廃棄物管理関連システムの整備・拡充 | 実施済 |
| 45 | ごみ収集支援システムの整備 | 実施済 |
| 実施済施策数 | | 43 |
| 進捗率(実施済施策数/45) | | 95.6% |

2 前計画の主な取り組み成果

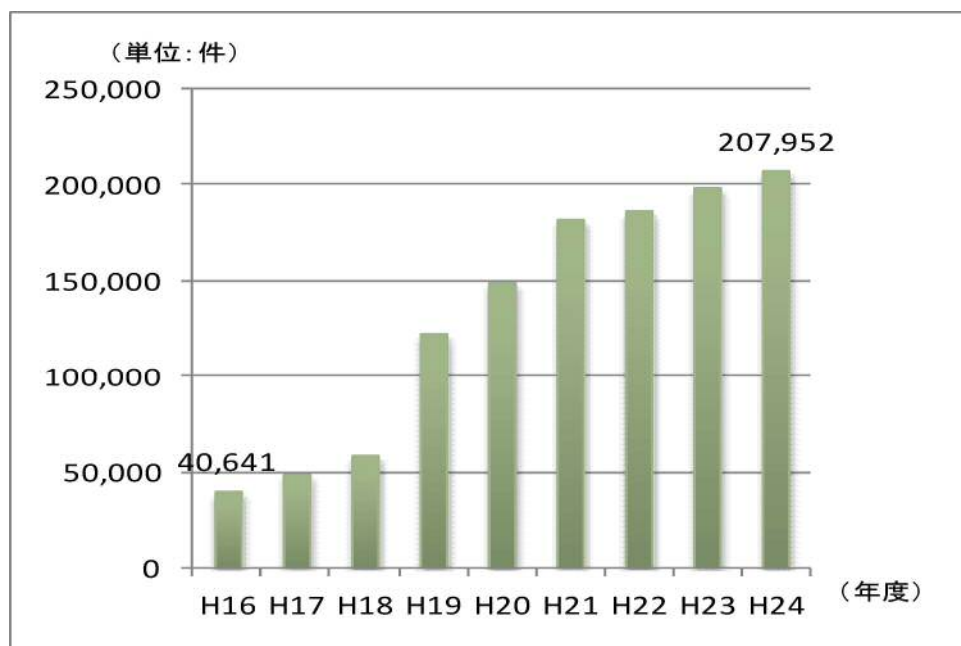
前計画の取り組み成果を基本方針ごとに整理します。

▶ 基本方針 1 魅力と活力あふれるまちづくりに「ふいっと」する情報化

【主な取り組み成果】

- ・「情報の広域利用・国際化への対応」では、広報紙、CATV、コミュニティ FM、SNS など複数メディアによる情報発信体制を整えるとともに、ホームページを見やすい画面構成にリニューアルするなど充実を図りました。その結果、豊橋市ホームページのアクセス件数は年々増加し、平成 24 年度には前計画策定時の平成 16 年度に比べると 5 倍を超える件数となっており、誰もが容易に多様な情報を入手できる環境が整いました。
- ・「IT 農業の推進」については、IT 農業全国大会の開催など IT 農業普及促進事業の実施により、IT を活用した農業振興が進みました。
- ・「産学官連携による産業情報化の推進」については、サイエンス・クリエイトが実施する産学官連携促進事業の支援を行うなど、企業の異業種交流や共同事業の拡大が進みました。

図 資料 1-1 月あたりの豊橋市ホームページアクセス件数



▶ 基本方針 2 健康で安心して暮らせるまちづくりに「ふいっと」する情報化

【主な取り組み成果】

- ・「保健・医療・福祉に関するシステムの整備」については、健康管理支援システムや福祉総合情報システムの拡充などを図り、健康管理が高度化されるとともに、誰もが安心して福祉サービスを受けることができる環境が充実しました。
- ・「市民・地域活動の促進」については、ボランティア情報や市民活動のワンストップサイト「どすごいネット」を構築することにより、広域における市民活動についての効果的な情報提供が可能となりました。

図 資料 1-2 「どすごいネット」ホームページ



▶ 基本方針3 個性的でいきいきと暮らせるまちづくりに「ふいっと」する情報化

【主な取り組み成果】

- ・「学校における情報教育の充実」については、学校内のインフラ整備や教材・論文等の共有化の促進など小中学校教育支援システムの拡充や電子黒板、デジタル教科書、学習用コンピュータの整備を図るなど、児童生徒が多様な情報教育を受けることができる環境が整備されました。
- ・「生涯学習の充実によるリテラシーの向上」については、生涯学習情報システムの機能拡張することにより、最新情報を提供する環境が整備されました。

図 資料1-3 電子黒板の利用イメージ



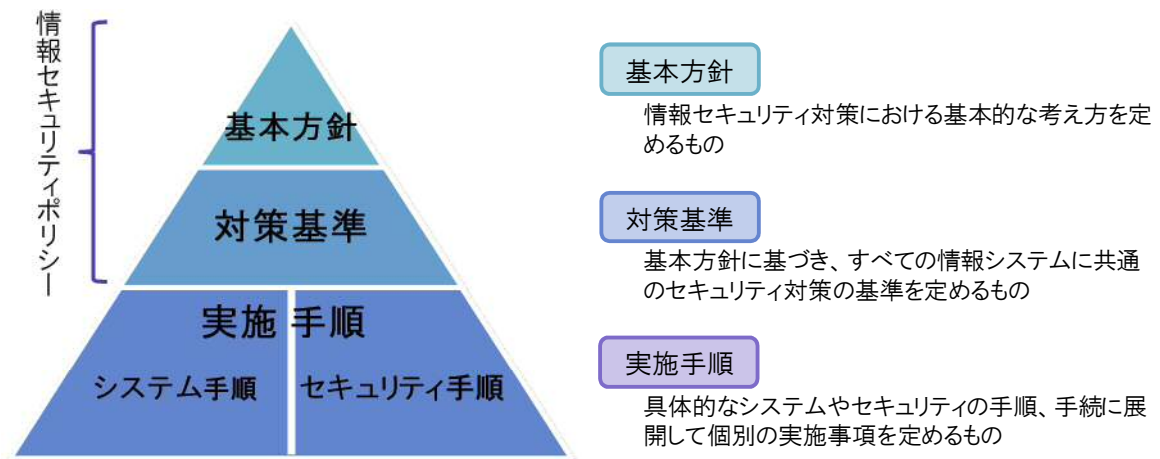
出典：文部科学省『教育の情報化に関する手引き』（平成22年）

▶ 基本方針4 緑豊かで快適に暮らせるまちづくりに「ふいっと」する情報化

【主な取り組み成果】

- ・「自然環境情報の電子化の推進」については、生態系の保全に関する情報をホームページへ掲載することで環境保全の意識を高め、豊かな自然を実感できる環境が整いました。
- ・「行政の情報化の推進」については、あいち電子申請・届出システムや公共施設予約システム、電子調達共同システムの導入により今まで市民や企業が窓口でしかできなかった様々な申請・届出、施設予約、入札行為がオンラインでできる環境が整備されました。また、戸籍システムや内部事務システムの構築など行政事務の効率化が進みました。
- ・「情報化の進展に伴う基盤」の整備については、南部地域を重点にCATV網を整備することによりブロードバンド普及率100%を達成しました。
- ・「セキュリティ・プライバシー保護の強化」については、「情報セキュリティポリシー」の改定や「情報セキュリティ手順」の策定をするとともに、情報セキュリティ研修を実施することにより、職員のセキュリティ意識が高まり、セキュリティ機能が強化されました。

図 資料1-4 豊橋市情報セキュリティ体系図



▶ 基本方針 5 安全で住みよいまちづくりに「ふいっと」する情報化

【主な取り組み成果】

- ・「防災に関するシステムの強化」については、屋外拡声子局の増設やデジタル防災行政用無線（MCA 無線）の整備を実施し、災害発生時の迅速な対応が可能となりました。
- ・「環境情報の蓄積と提供の拡充」については、大気汚染状況をホームページへ掲載し、環境に係る情報を市民へ提供する仕組みが整いました。
- ・「廃棄物・ごみ処理等への IT の活用」については、産業廃棄物処理業者の許可情報をホームページへ掲載することで円滑な廃棄物処理が進みました。

図 資料 1-5 環境省大気汚染物質広域監視システム「そらまめ君」ホームページ



出典：環境省

資料2 市民アンケート調査

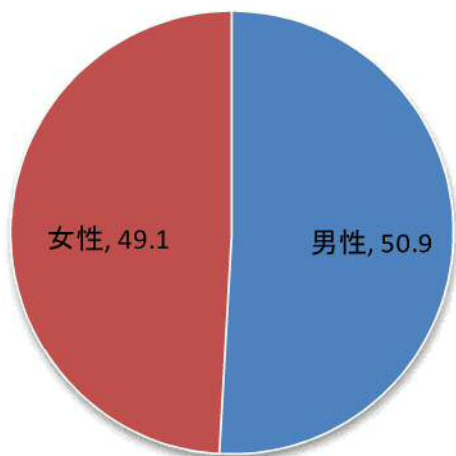
1 市民アンケート調査概要

(1) 市民アンケート実施概要

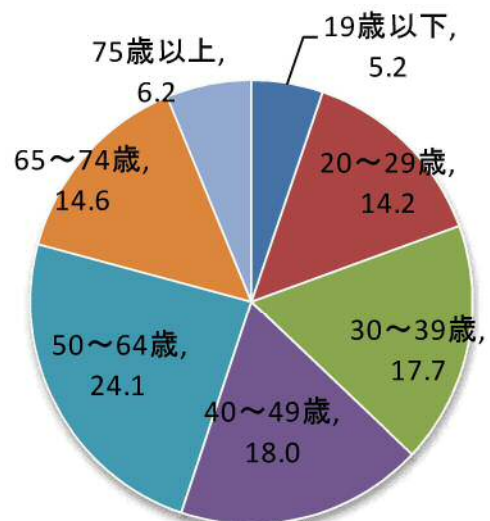
| | |
|----------|--|
| 実施時期 | 平成 25 年 7 月 |
| 調査対象 | 16 歳以上の市民 3,000 人（無作為抽出） |
| 実施方法 | 郵送によるアンケート調査票の配布・回収 |
| 集計 | 回収結果を母集団の構成と一致させるため、比重調整（ウェイトバック集計）を実施。（比重値は豊橋市年齢別・性別人口（平成 25 年 4 月 1 日現在）を用いて算出） |
| 回答数（回答率） | 877 通（29.2%） |
| 調査内容 | （1）インターネット、SNS の利用状況に関する設問 （2）行政サービス情報の入手に関する設問 （3）電子的な行政サービス、情報化に関する設問 （4）本市に期待するサービスについての設問 （5）情報化の進展に伴う不安に関する設問 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 図中の「n」は各質問に対する回答者数（比重調整前の集計数）です。 ・ 百分率は n を 100% として算出し、小数点第 2 位を四捨五入して小数点第 1 位までを示しました。そのため、百分率の合計が 100% にならない場合があります。 |

(2) 回答者属性 (n=877)

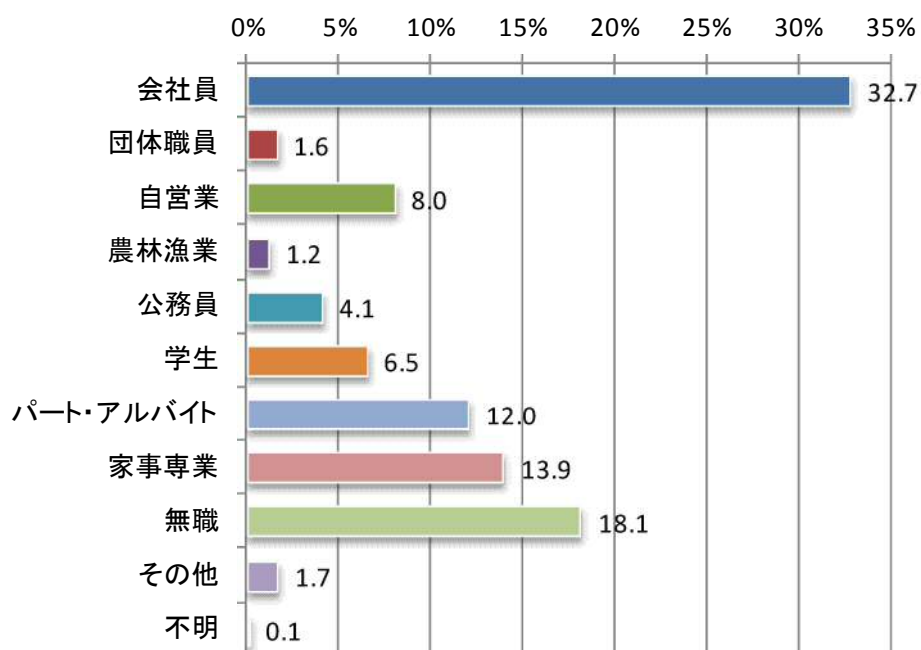
【性別】 (単位: %)



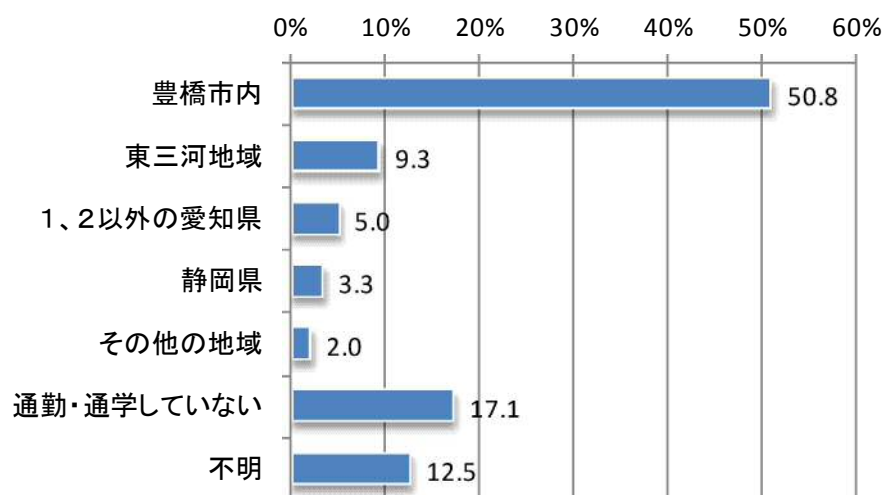
【年齢】 (単位: %)



【職業】



【通勤・通学先】

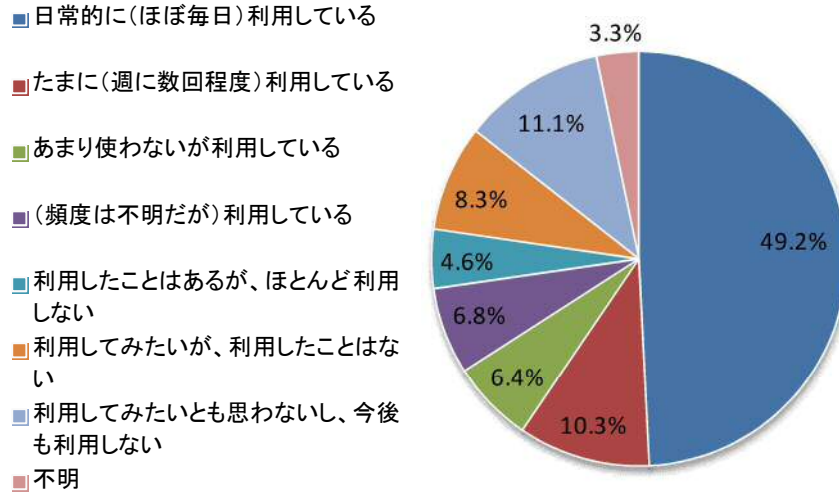


2 市民アンケート調査結果

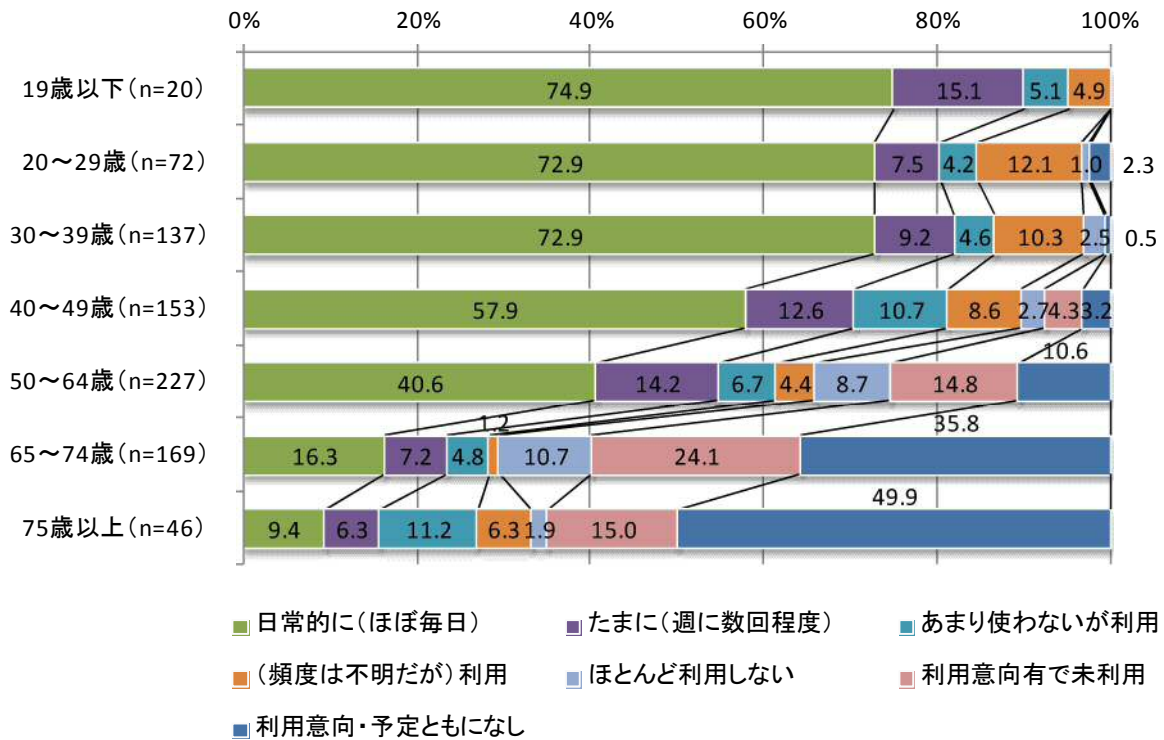
【質問】

あなたは、インターネットを利用していますか。

【インターネット利用状況】 (n=877)



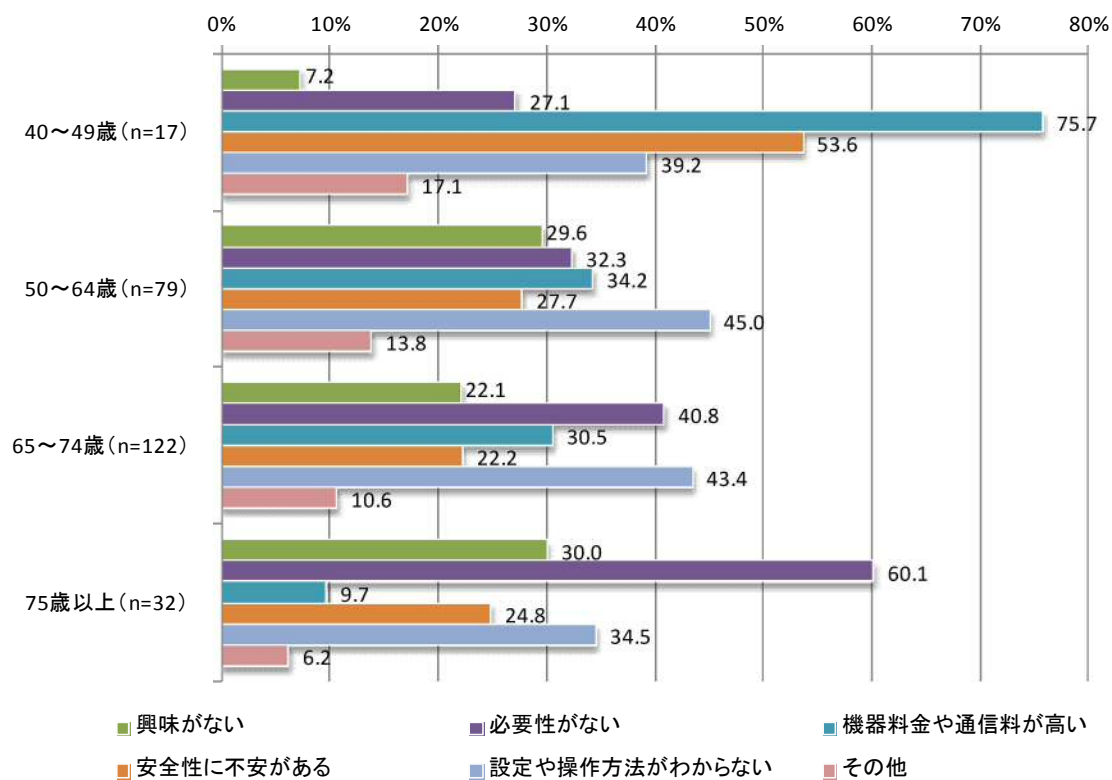
【年代別インターネット利用状況】



【質問】

あなたが、インターネットを利用しない理由は何ですか。

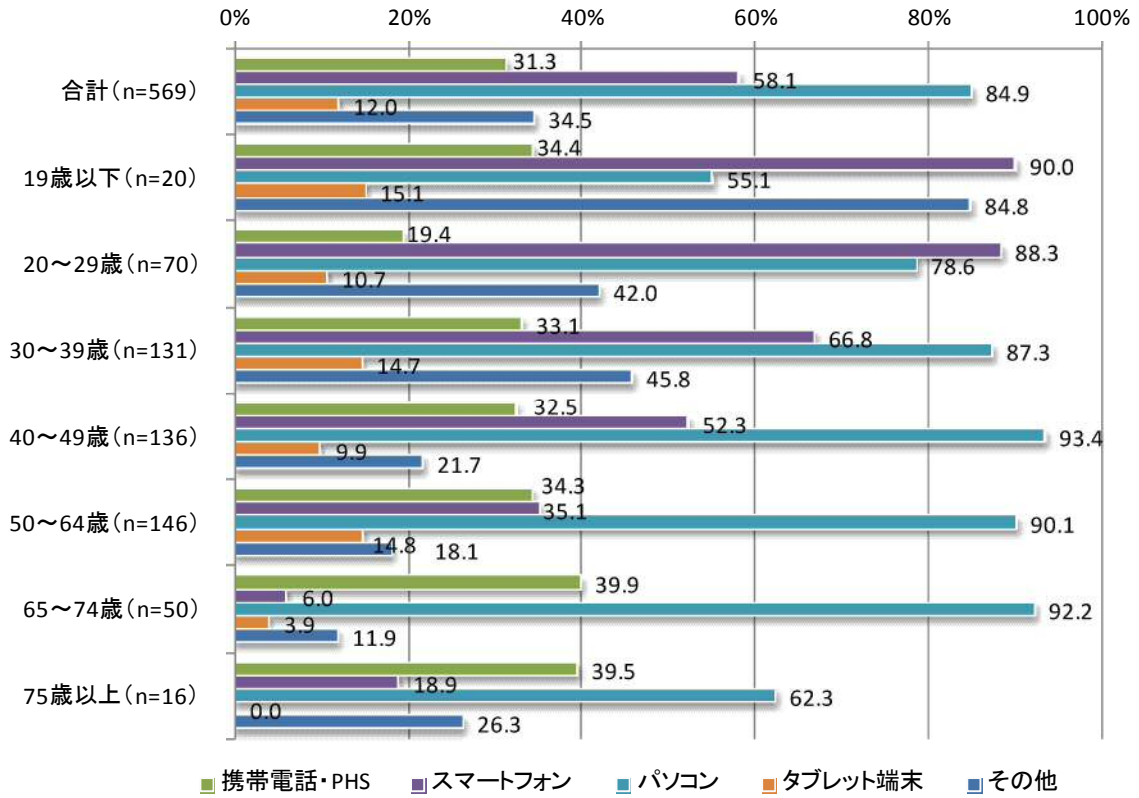
【インターネット未利用理由】



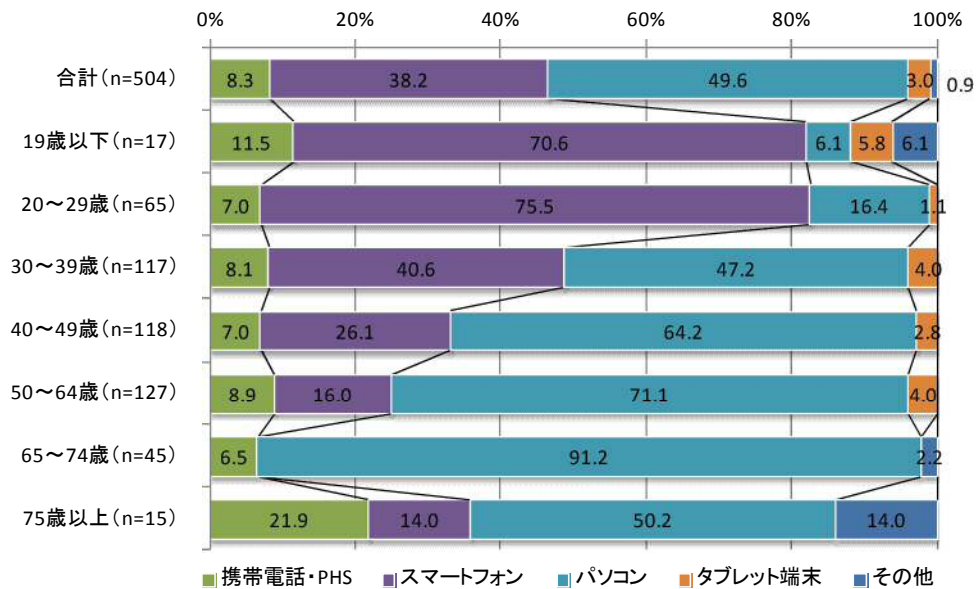
【質問】

あなたが、インターネットを利用するときに使用する機器はどれですか。
また、その中で最もよく利用する機器はどれですか。

【年代別のインターネット利用機器】



【年代別の最もよく利用するインターネット利用機器】



【質問】

あなたがインターネットを利用する目的は何ですか。

【年代別の携帯電話・スマートフォンでのインターネット利用目的】

(単位：%)

| | 1位 | 2位 | 3位 |
|----------------|-------------|---------|-------------|
| 19歳以下 (n=19) | アプリでのメッセージ等 | メールなど | 地図情報の利用 |
| | 100.0 | 89.5 | 78.9 |
| 20～29歳 (n=69) | メールなど | サイトを閲覧 | アプリでのメッセージ等 |
| | 89.2 | 78.7 | 76.1 |
| 30～39歳 (n=115) | メールなど | 地図情報の利用 | サイトを閲覧 |
| | 84.7 | 66.0 | 65.8 |
| 40～49歳 (n=110) | メールなど | サイトを閲覧 | 地図情報の利用 |
| | 86.3 | 49.8 | 45.2 |
| 50～64歳 (n=103) | メールなど | 地図情報の利用 | サイトを閲覧 |
| | 88.3 | 56.3 | 44.0 |
| 65～74歳 (n=17) | メールなど | サイトを閲覧 | 地図情報利用 |
| | 76.2 | 29.5 | 17.6 |
| 75歳以上 (n=8) | メールなど | サイトを閲覧 | サイトを用いた発信 |
| | 89.2 | 10.8 | 10.8 |

【年代別のパソコンでのインターネット利用目的】

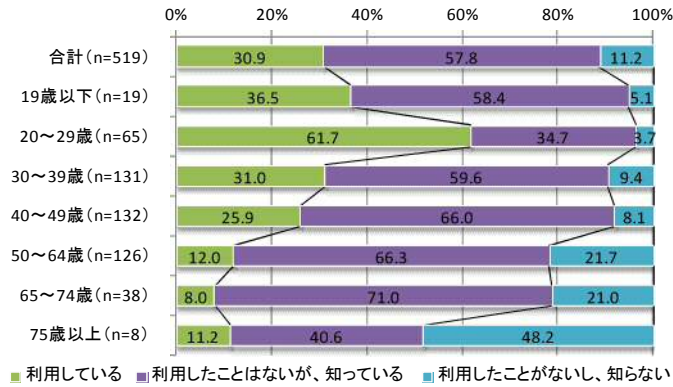
(単位：%)

| | 1位 | 2位 | 3位 |
|----------------|-----------|---------|-----------|
| 19歳以下 (n=11) | 動画投稿サイト閲覧 | サイトを閲覧 | 物品等の購入 |
| | 90.7 | 45.6 | 45.6 |
| 20～29歳 (n=46) | 動画投稿サイト閲覧 | サイトを閲覧 | 物品等の購入 |
| | 89.6 | 75.2 | 56.8 |
| 30～39歳 (n=110) | サイトを閲覧 | 物品等の購入 | 動画投稿サイト閲覧 |
| | 87.7 | 73.4 | 73.1 |
| 40～49歳 (n=130) | サイトを閲覧 | 物品等の購入 | 動画投稿サイト閲覧 |
| | 89.2 | 68.6 | 57.5 |
| 50～64歳 (n=127) | サイトを閲覧 | 地図情報の利用 | 物品等の購入 |
| | 88.4 | 61.9 | 59.7 |
| 65～74歳 (n=47) | サイトを閲覧 | 地図情報の利用 | メール |
| | 72.5 | 59.6 | 49.0 |
| 75歳以上 (n=9) | サイトを閲覧 | 地図情報の利用 | 動画投稿サイト閲覧 |
| | 89.9 | 76.7 | 43.4 |

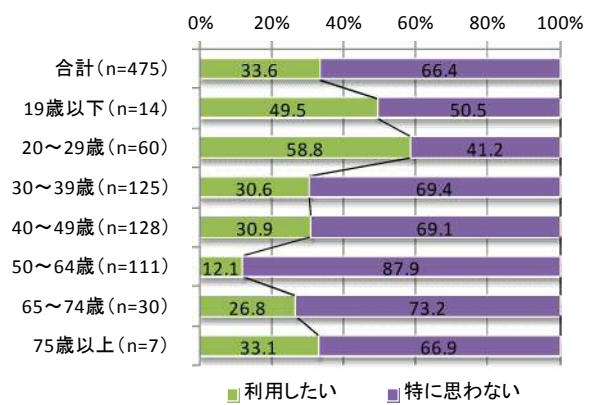
【質問】

各 SNS における利用経験や利用意向についてあてはまるものを回答してください。

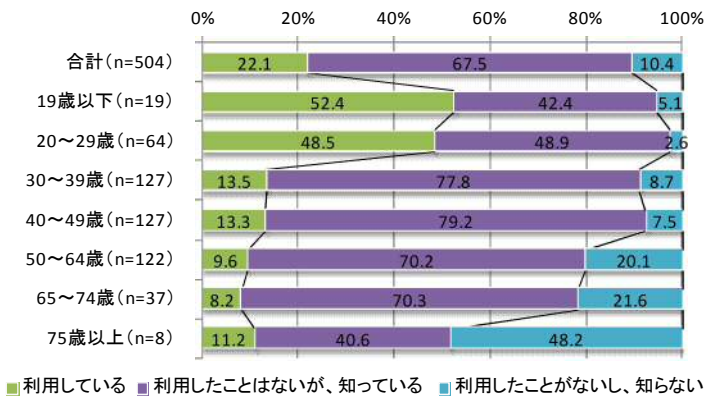
【Facebook の利用・認知状況】



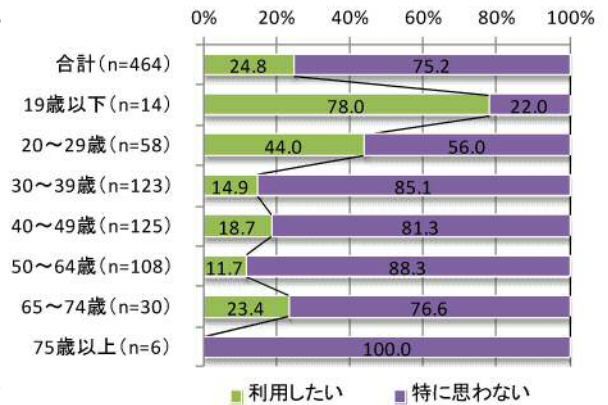
【Facebook の利用意向】



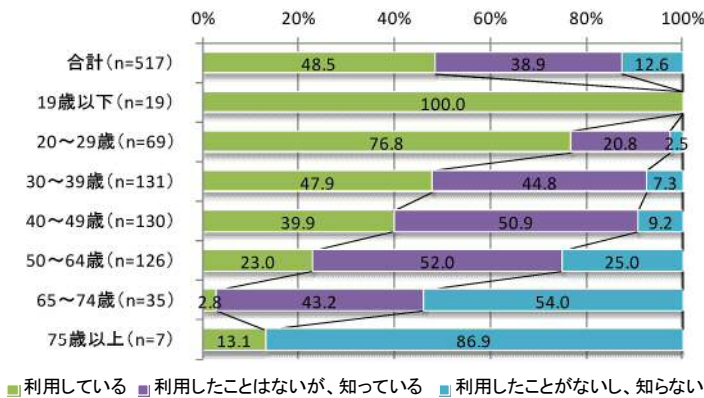
【Twitter の利用・認知状況】



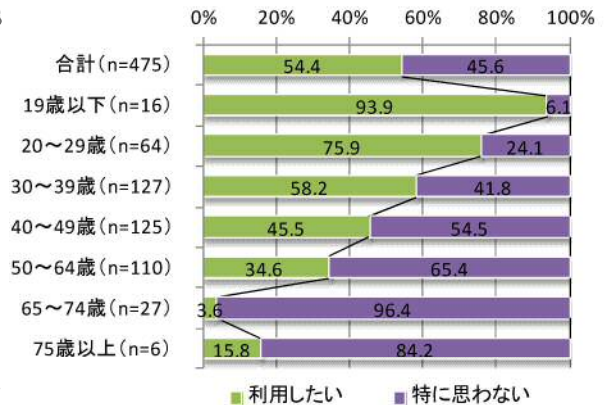
【Twitter の利用意向】



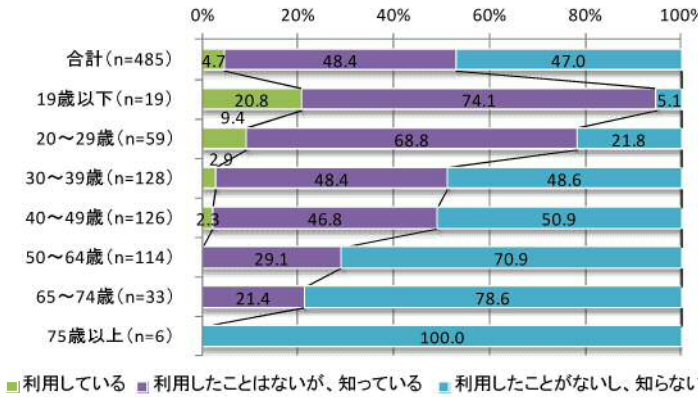
【LINE の利用・認知状況】



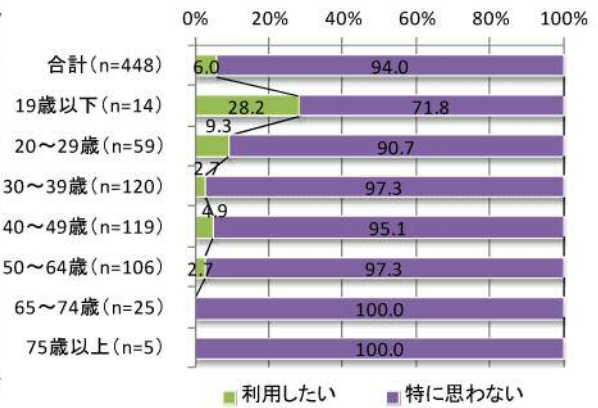
【LINE の利用意向】



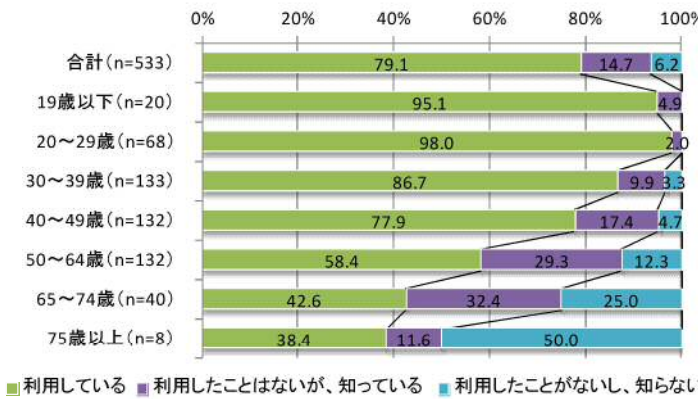
【カカオトークの利用・認知状況】



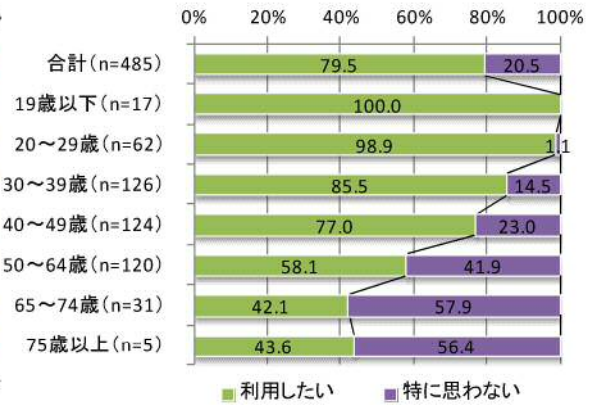
【カカオトークの利用意向】



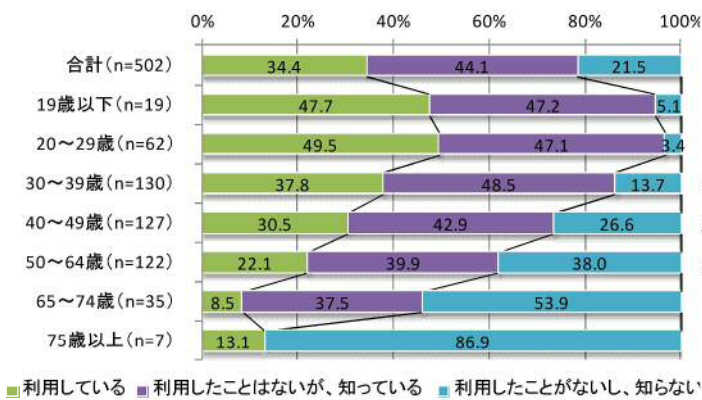
【YouTubeの利用・認知状況】



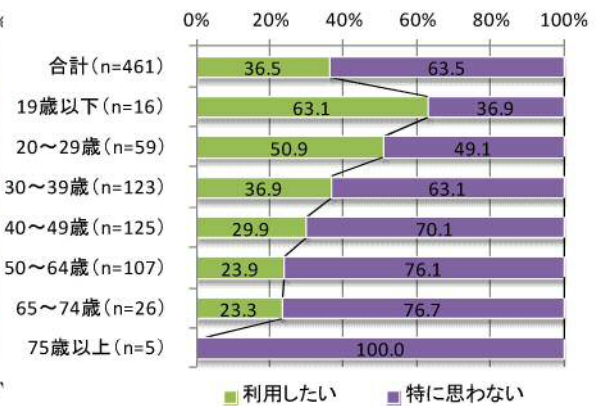
【YouTubeの利用意向】



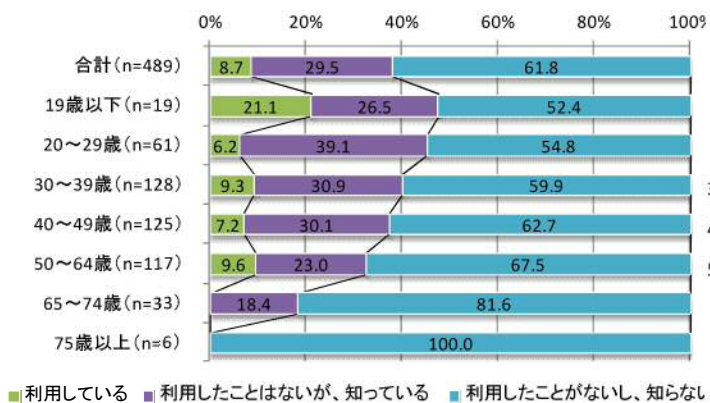
【ニコニコ動画の利用・認知状況】



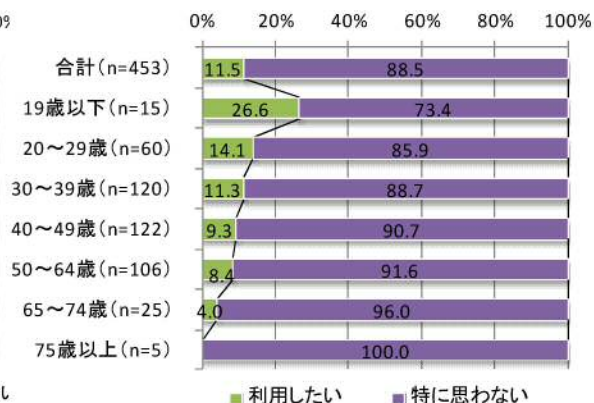
【ニコニコ動画の利用意向】



【Ustreamの利用・認知状況】



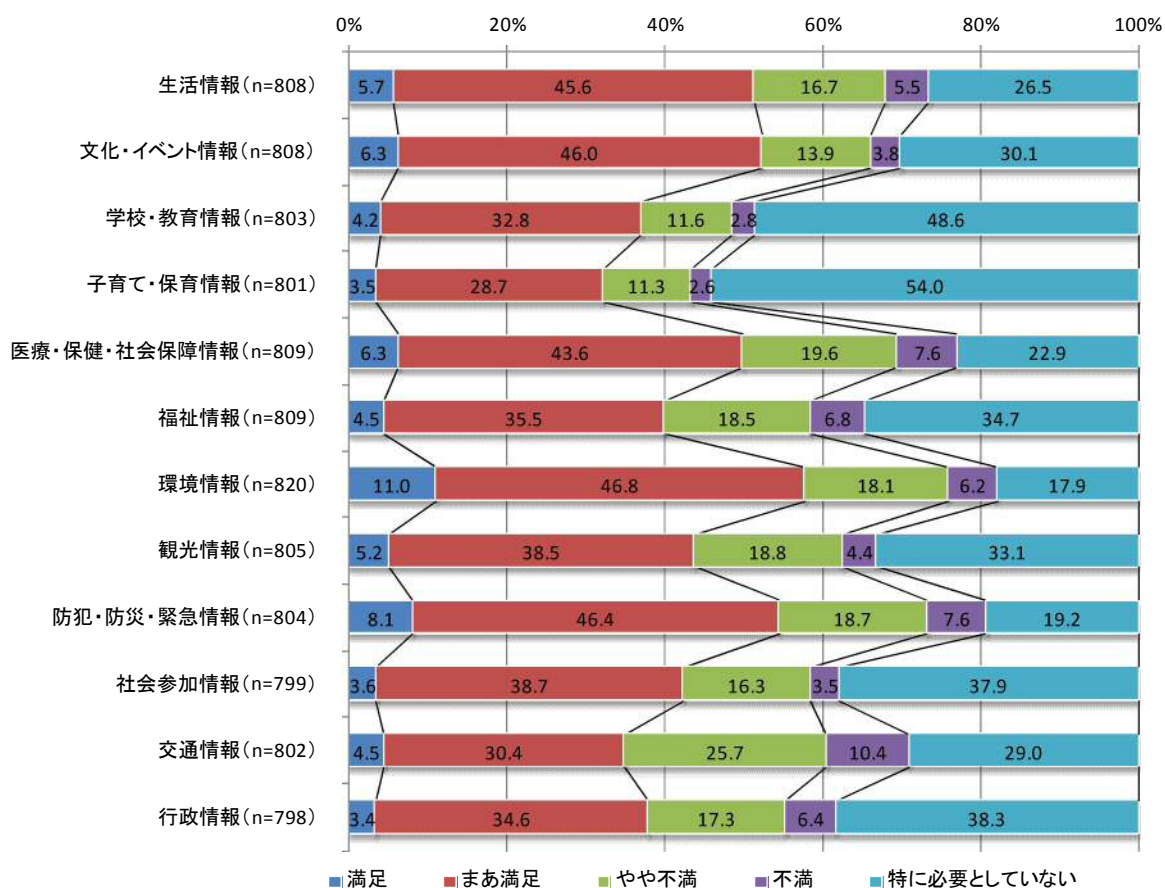
【Ustreamの利用意向】



【質問】

本市の情報について、欲しい時に欲しい情報を得られていますか。

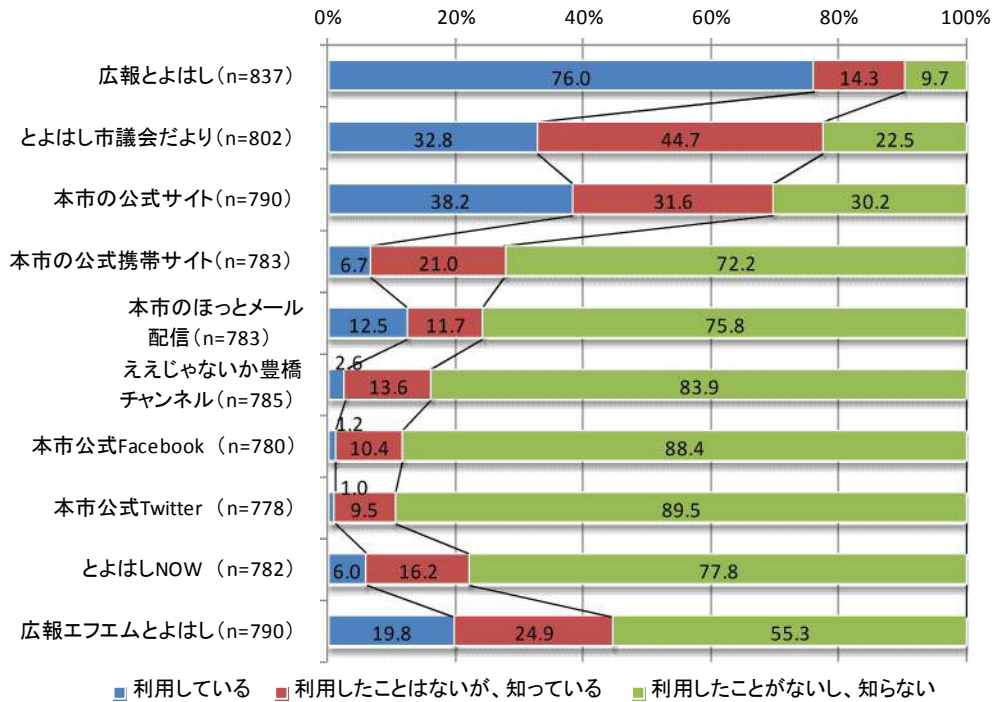
【必要とする行政・地域情報と満足度割合】



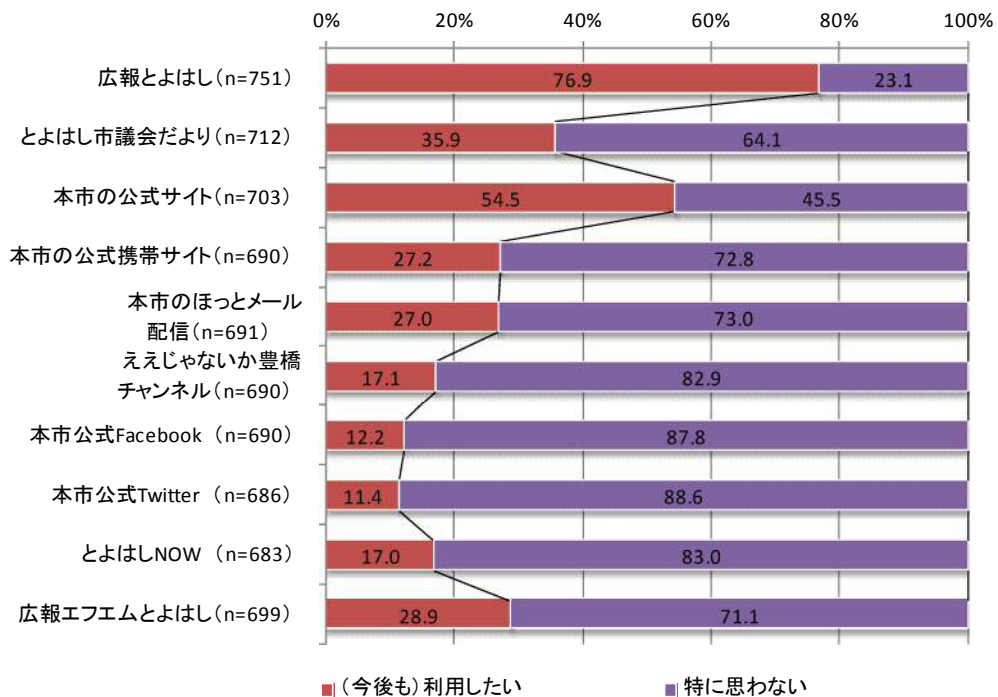
【質問】

「各種行政サービスや地域に関する情報」の現在の入手方法と今後の利用意向についてあてはまるものを回答してください。

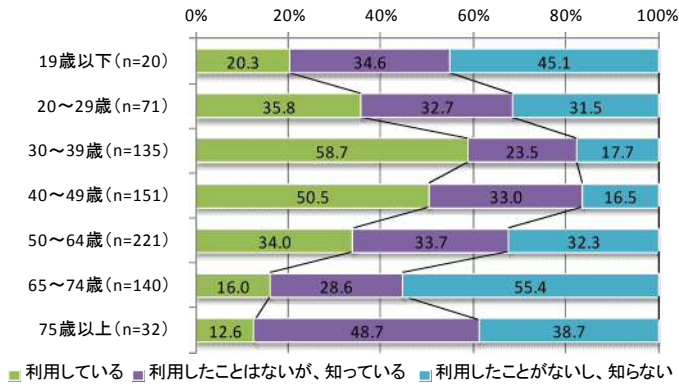
【現在の行政サービス情報の入手方法】



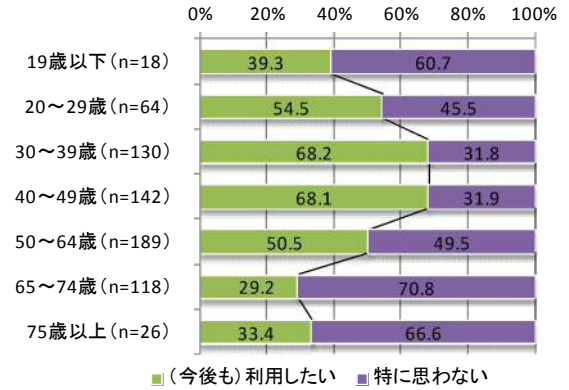
【今後希望する行政サービス情報の入手方法】



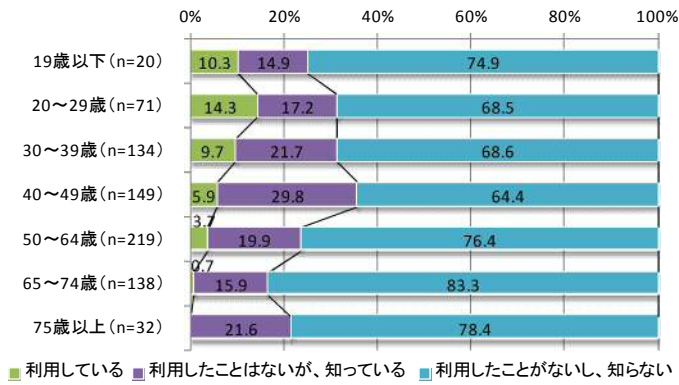
【本市の公式サイトの利用・認知状況】



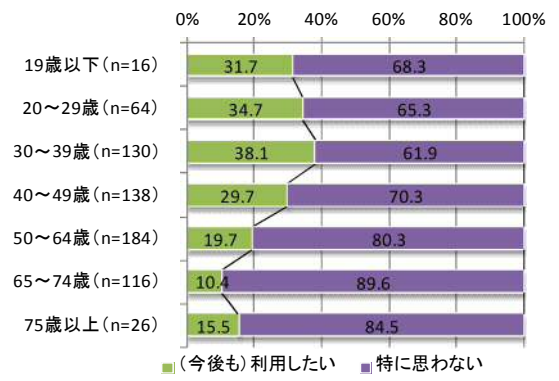
【本市の公式サイトの利用意向】



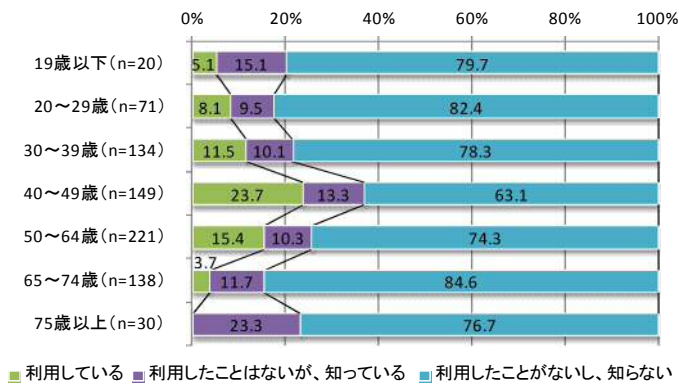
【本市の携帯サイトの利用・認知状況】



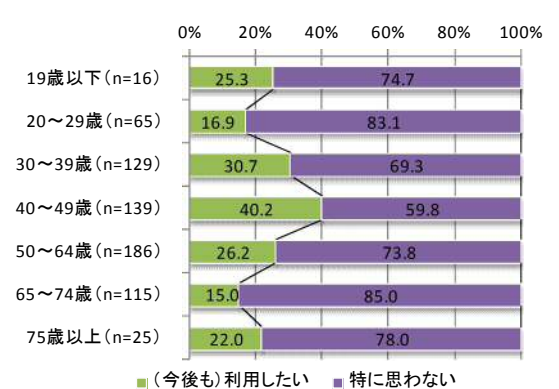
【本市の携帯サイトの利用意向】



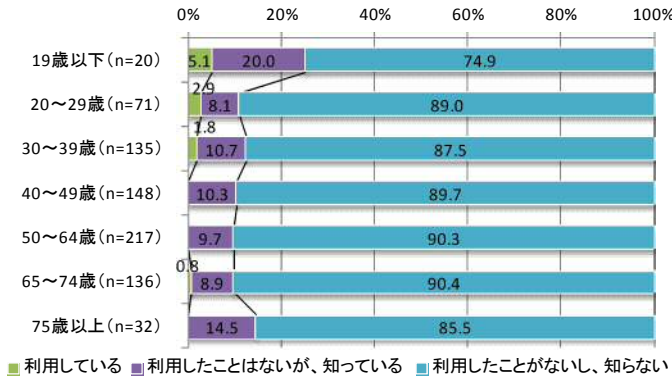
【本市のほっとメール配信の利用・認知状況】



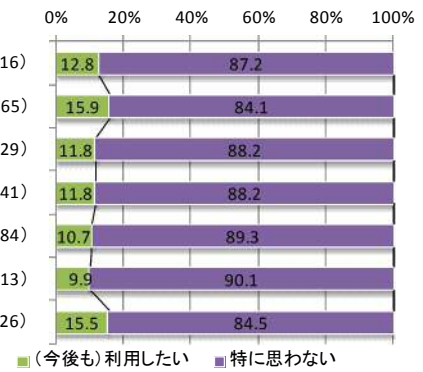
【本市のほっとメール配信の利用意向】



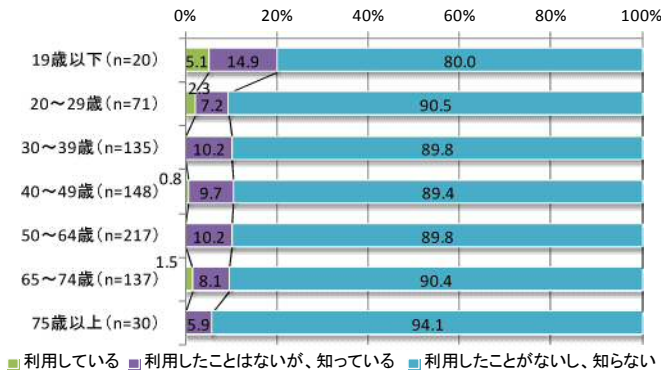
【本市の Facebook の利用・認知状況】



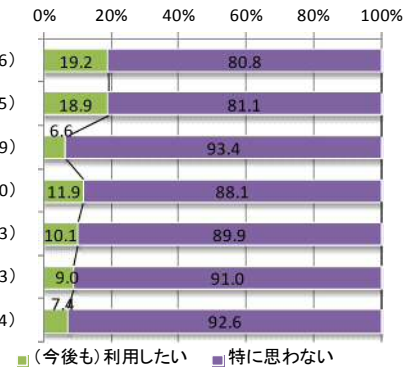
【本市の Facebook の利用意向】



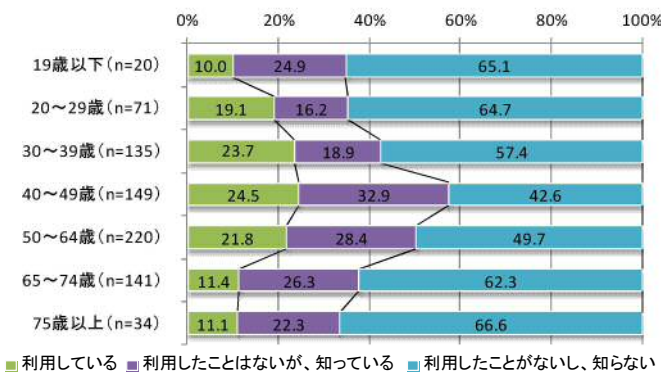
【本市の Twitter の利用・認知状況】



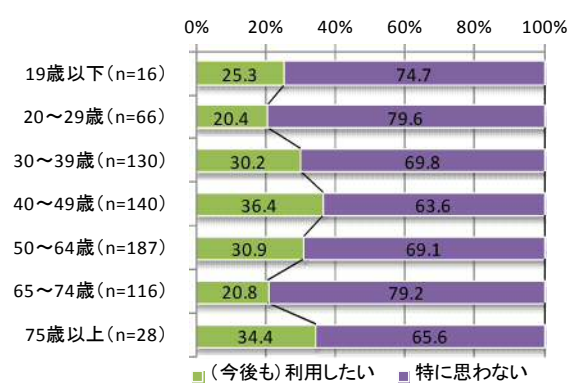
【本市の Twitter の利用意向】



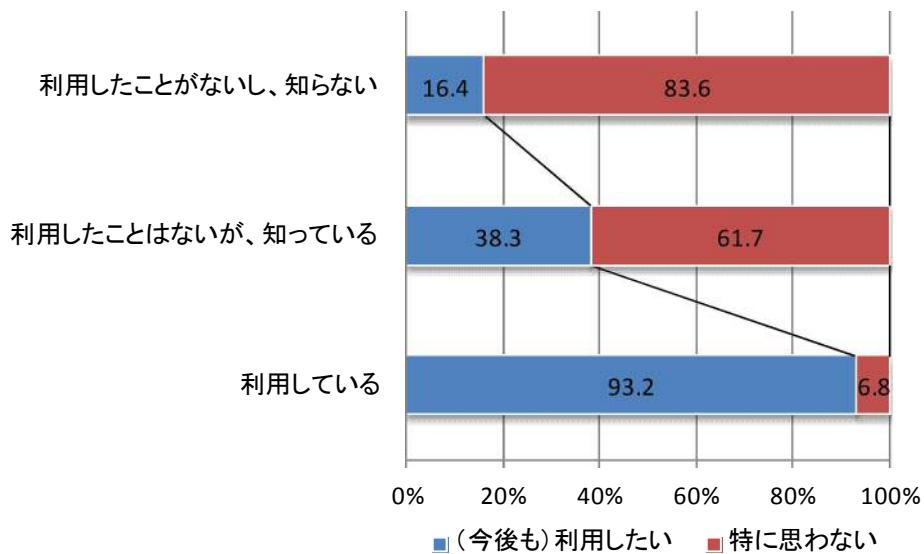
【広報エフエムとよはしの利用・認知状況】



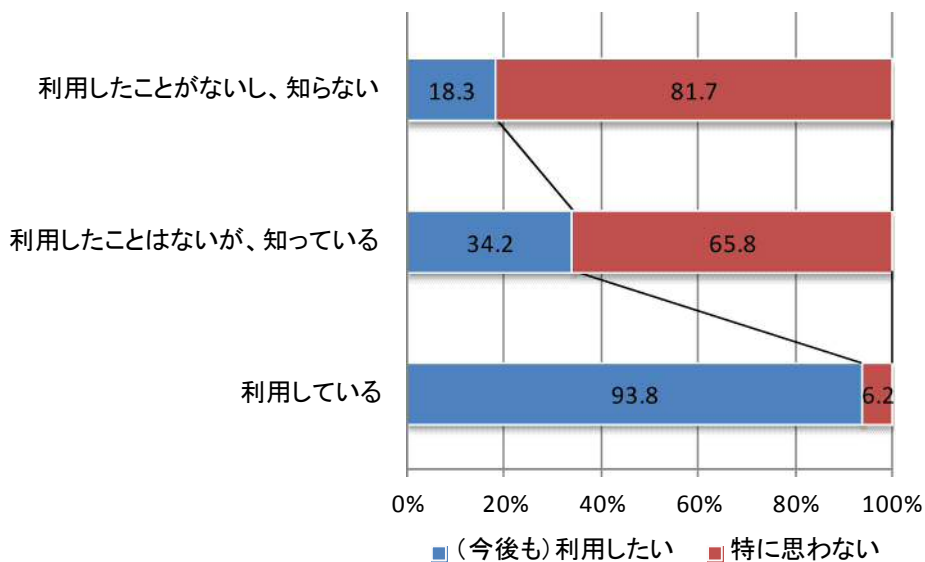
【広報エフエムとよはしの利用意向】



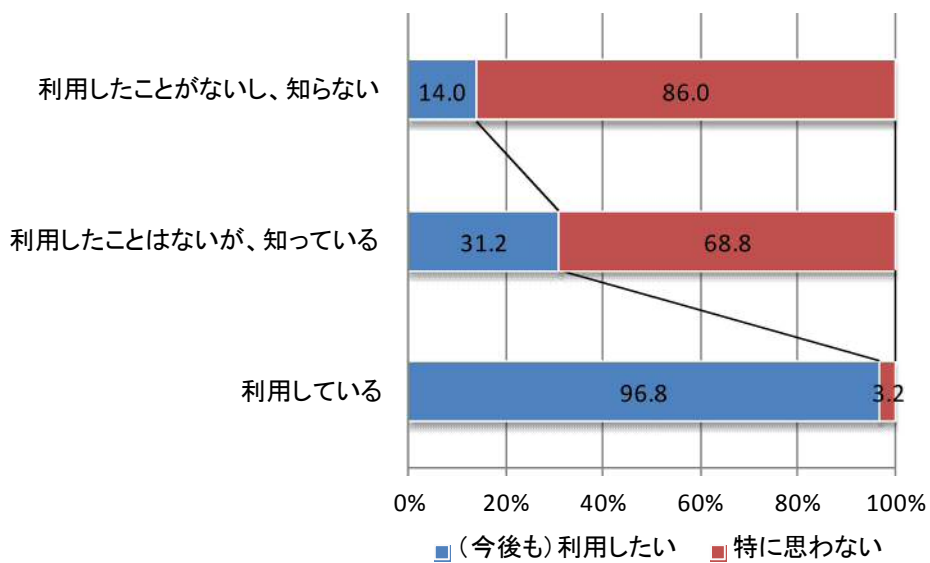
【本市の公式サイトの利用経験と利用意向】



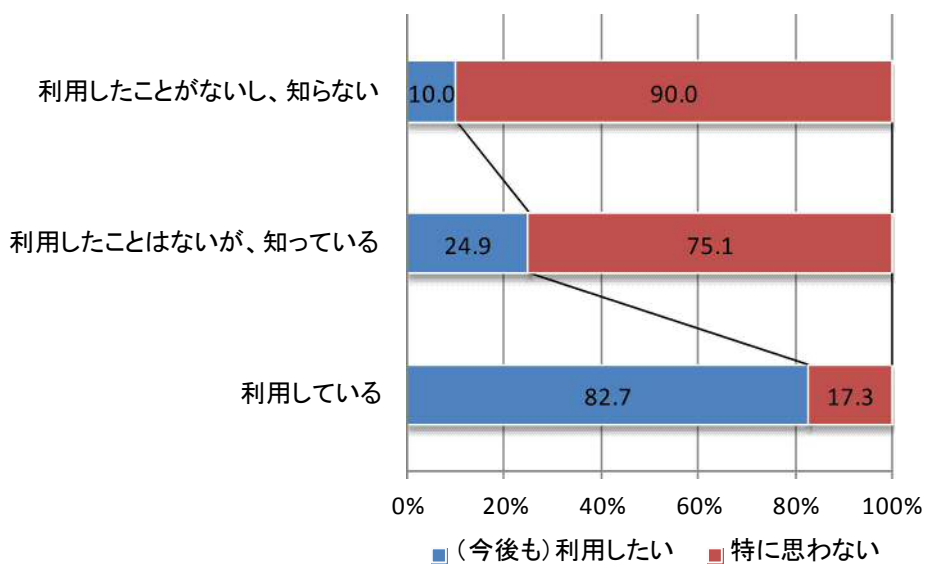
【本市の公式携帯サイトの利用経験と利用意向】



【本市のほっとメール配信の利用経験と利用意向】



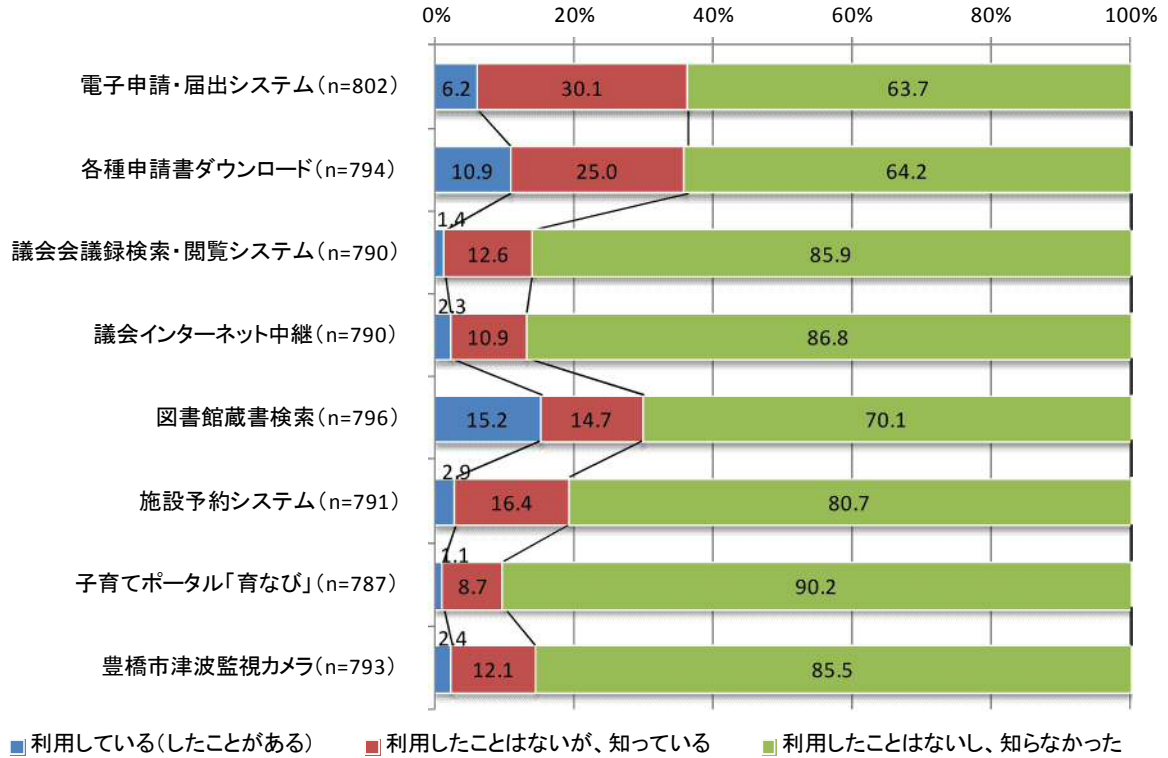
【広報エフエムとよはしの利用経験と利用意向】



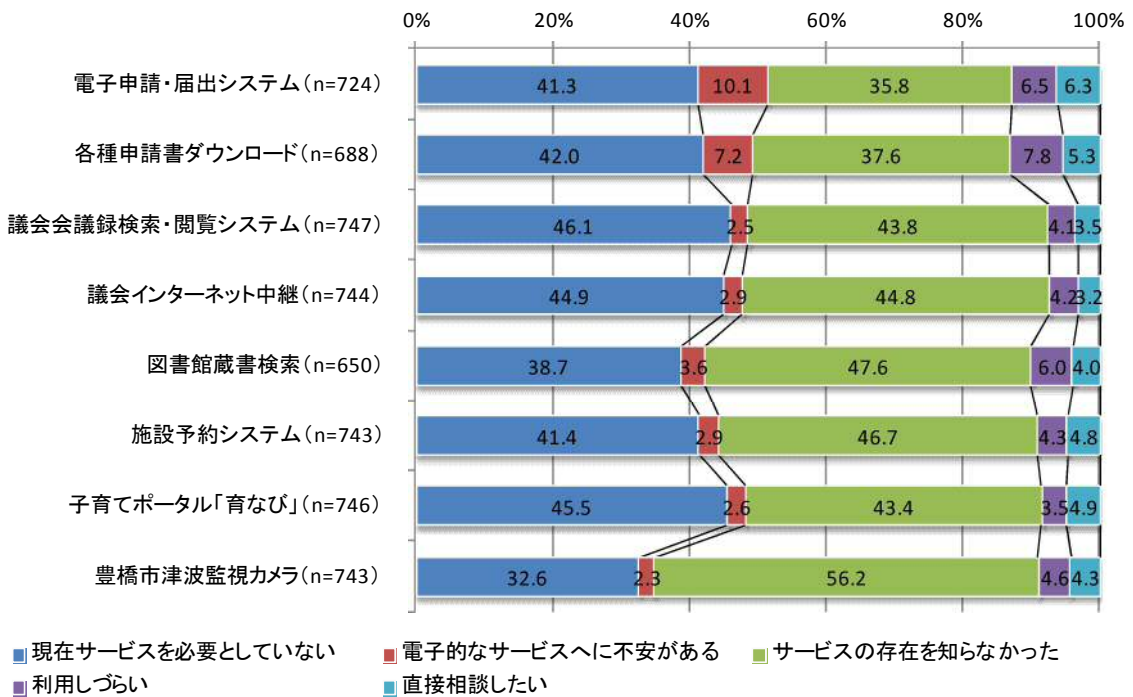
【質問】

「電子的な行政サービス」の利用経験の有無と未利用理由は何ですか。

【電子的な行政サービスの利用状況】



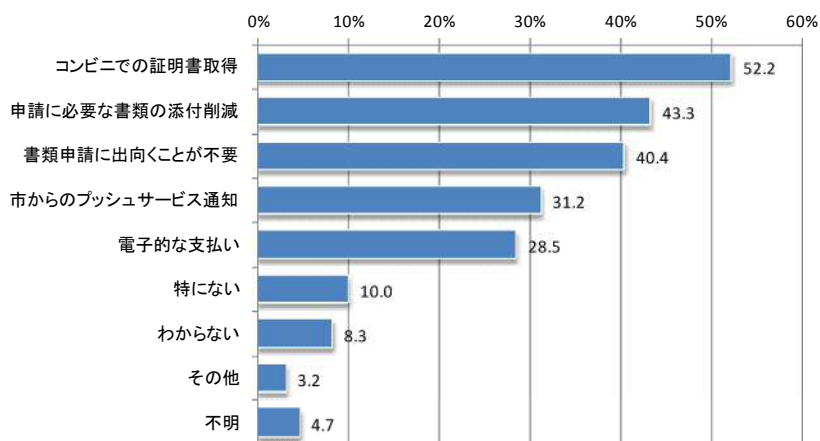
【電子的な行政サービスの未利用理由】



【質問】

各種行政サービスの手続きについて、どのようなサービスがあれば便利だと思いますか。

【あれば便利だと思う行政手続きに係るサービス】 (n=877)



【年代別のあれば便利だと思う行政手続きに係るサービス】

(単位：%)

| | 1位 | 2位 | 3位 |
|----------------|---------------------|------------------|-----------------|
| 19歳以下 (n=19) | コンビニでの証明書取得 36.7 | わからない 32.1 | 電子的な支払い 31.3 |
| 20～29歳 (n=71) | コンビニでの証明書取得 68.2 | 書類添付削減 56.1 | 出向きが不要 41.8 |
| 30～39歳 (n=137) | コンビニでの証明書取得 63.0 | 出向きが不要 50.7 | 書類添付削減 48.0 |
| 40～49歳 (n=152) | コンビニでの証明書取得 60.8 | 出向きが不要 55.6 | 書類添付削減 50.9 |
| 50～64歳 (n=225) | コンビニでの証明書取得 48.5 | 書類添付削減 47.0 | 出向きが不要 42.2 |
| 65～74歳 (n=159) | コンビニでの証明書取得 45.3 | 出向きが不要 37.1 | 書類添付削減 36.4 |
| 75歳以上 (n=47) | コンビニでの証明書取得 41.1 | プッシュサービス 36.8 | 書類添付削減 30.7 |

【質問】

どのようなサービスがあれば便利だと思いますか。

【あれば便利だと思う行政サービス】

(単位：%)

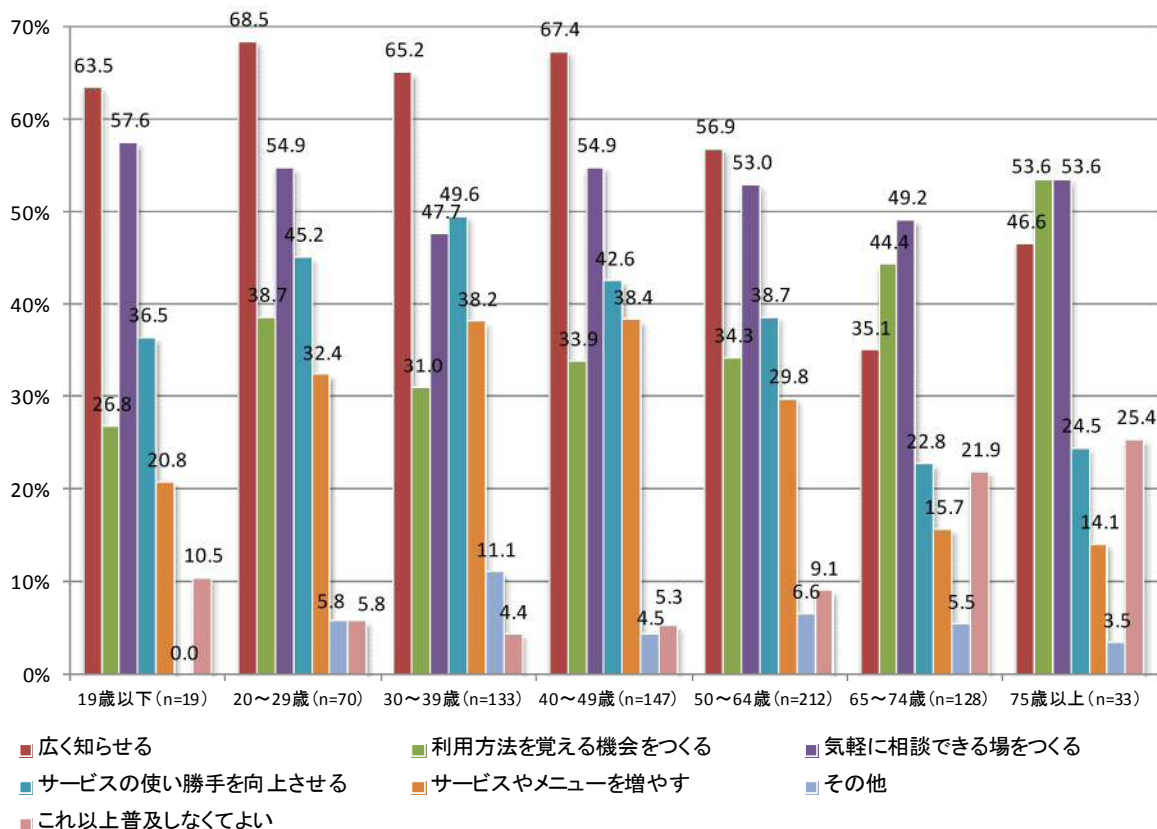
| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|----------------|--------|-----------|------------|------------|----------------|
| 19歳以下 (n=19) | 緊急情報受信 | 被害・安否情報 | Wi-Fiの無料利用 | 防犯や不審者情報 | タブレット端末等の効果的学習 |
| | 84.1 | 78.9 | 63.2 | 52.4 | 37.3 |
| 20～29歳 (n=70) | 緊急情報受信 | 被害・安否情報 | Wi-Fiの無料利用 | 防犯や不審者情報 | 高齢者等の生活支援 |
| | 87.9 | 78.2 | 48.6 | 46.2 | 36.9 |
| 30～39歳 (n=133) | 緊急情報受信 | 被害・安否情報 | 防犯や不審者情報 | Wi-Fiの無料利用 | 子育て等のネット上相談 |
| | 86.7 | 79.5 | 68.4 | 53.6 | 40.0 |
| 40～49歳 (n=146) | 緊急情報受信 | 被害・安否情報 | 防犯や不審者情報 | Wi-Fiの無料利用 | 高齢者等の生活支援 |
| | 87.3 | 81.9 | 56.8 | 49.3 | 37.8 |
| 50～64歳 (n=201) | 緊急情報受信 | 被害・安否情報 | 防犯や不審者情報 | 高齢者等の生活支援 | 地域情報の閲覧 |
| | 74.0 | 67.7 | 52.2 | 44.8 | 35.7 |
| 65～74歳 (n=134) | 緊急情報受信 | 被害・安否情報 | 防犯や不審者情報 | 高齢者等の生活支援 | 地域情報の閲覧 |
| | 66.5 | 54.5 | 46.3 | 46.2 | 21.0 |
| 75歳以上 (n=38) | 緊急情報受信 | 高齢者等の生活支援 | 被害・安否情報 | 防犯や不審者情報 | 地域情報の閲覧 |
| | 48.2 | 48.2 | 46.6 | 34.3 | 27.6 |

【質問】

情報化の進展に伴い、どのような対策が必要だとお考えですか。

【情報化の進展に伴い必要な対策】

(単位：%)

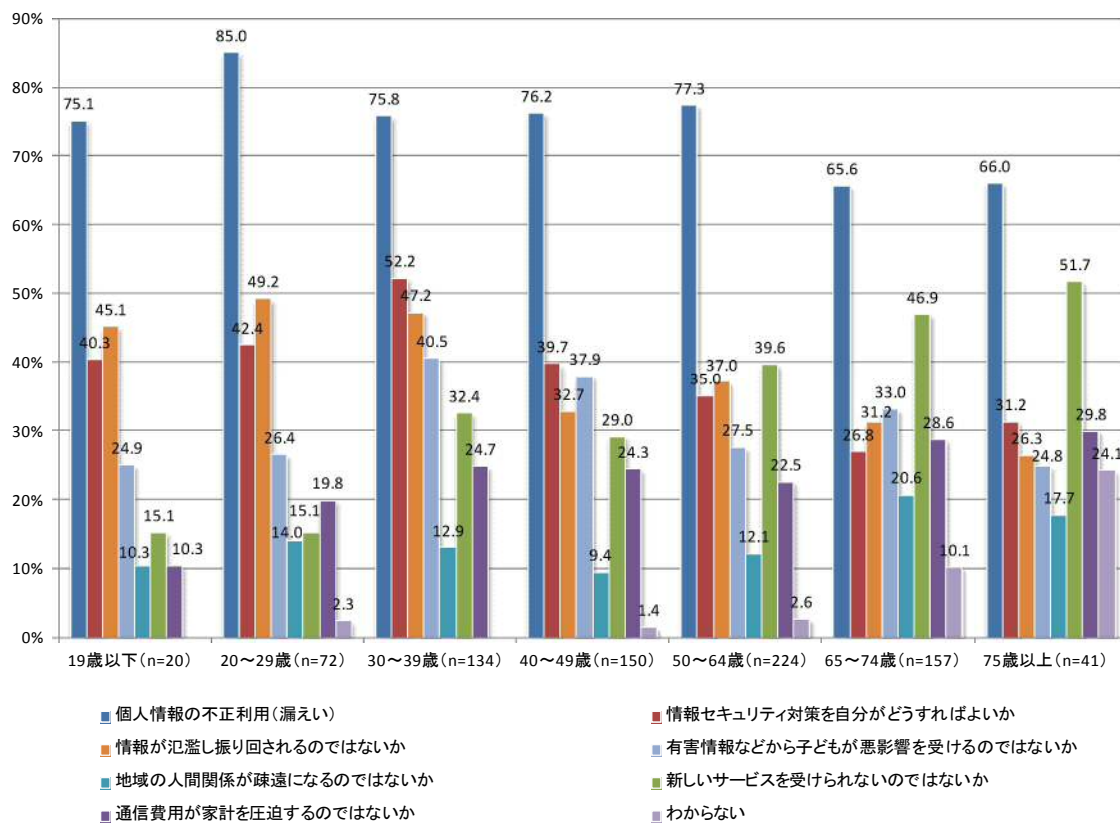


【質問】

情報化の進展に伴い不安を感じていることはありますか。

【情報化の進展に伴う不安】

(単位：%)



【質問】

本市が情報化の方向性を検討するうえでご意見などありますか。(自由意見)

- ・インターネットは使わないので、他に情報が得られない。(50～60代・女性)
- ・わかりやすい情報提供を求めます。(10代・女性)
- ・タイムリーな情報ではない。(30代・女性)
- ・イベントや子育てなど、もっとわかりやすい情報がほしい。(30代・女性)
- ・内容が古いままで更新されていないホームページが多くあり、情報が得られない。
(60代～70代・男性)
- ・情報量不足。(75歳以上・男性)
- ・誰もがわかりやすい情報発信をしてほしい。(10代・女性)
- ・市のホームページは見づらいです。(30代・女性)
- ・手続きの申請などの簡素化などがあれば双方にメリットができると思う。(20代・男)
- ・税金がインターネットで払えることはとても便利だと思う。(30代・女性)
- ・Wi-Fiエリアの拡大。(50代～60代・男性)
- ・義務教育の中で、積極的に情報端末を使用し、教育の一部として、ICTに慣れさせれば今後の発展に繋がると思う。(30代・男性)
- ・子育てや介護などの便利な情報をお知らせしてほしい。子育て中の母親や一人暮らしのお年寄りなど、社会から孤立してしまう可能性の高い人たちのためのサービスを充実してほしい。(30代・女性)
- ・携帯に地震や災害情報などを届けるサービスをもっとしっかり作ってほしい。
(40代・男性)
- ・利用者が安心してインターネットを利用できるようにセキュリティの強化などがよいと思う。(10代・男性)
- ・皆がパソコンがあり、インターネットをしているわけではないと思う。
(50代～60代・女性)

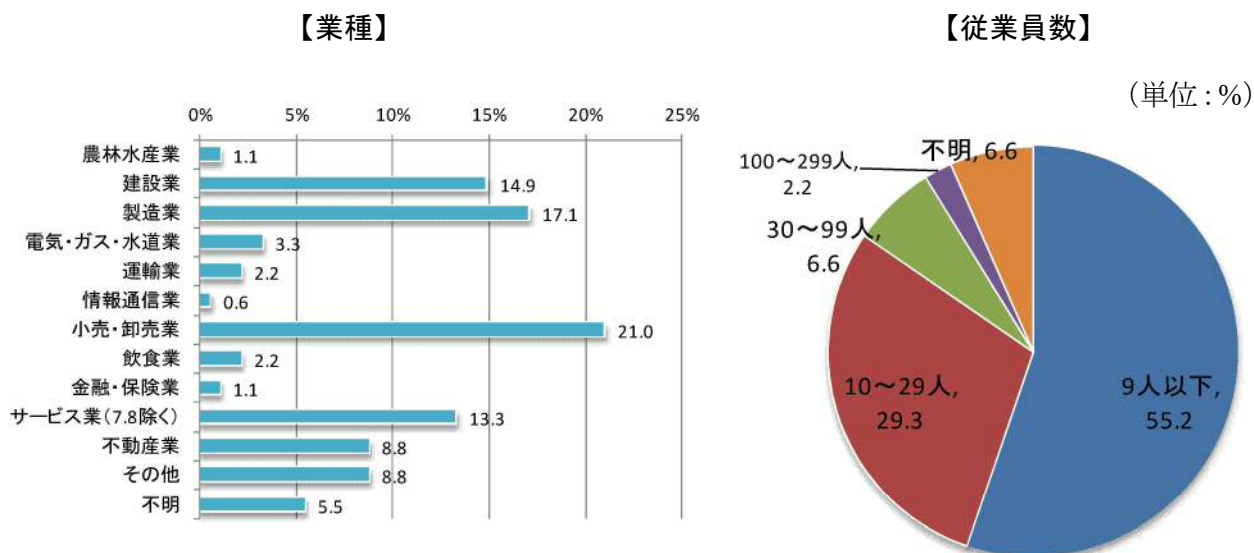
資料3 企業アンケート調査

1 企業アンケート調査概要

(1) 企業アンケート実施概要

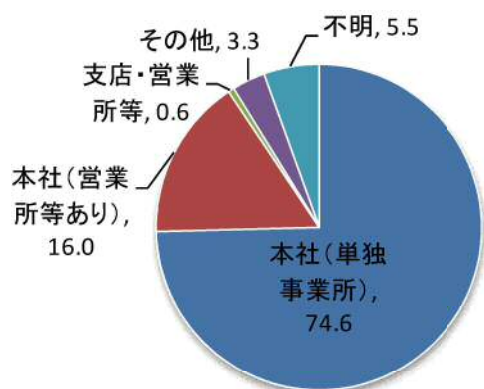
| | |
|----------|---|
| 実施時期 | 平成25年7月～8月 |
| 調査対象 | 豊橋市内の企業500社（無作為抽出） |
| 実施方法 | 郵送によるアンケート調査票の配布・回収 |
| 回答数（回答率） | 181通（36.2%） |
| 調査内容 | (1) インターネットの利用状況に関する設問 (2) インターネットの利用に係る問題点・課題に関する設問 (3) 電子的な行政サービス、情報化に関する設問 (4) 行政サービス情報の入手に関する設問 (5) 本市に期待する事業についての設問 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 図中の「n」は各質問に対する回答者数です。 ・ 百分率はnを100%として算出し、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しました。そのため、百分率の合計が100%にならない場合があります。 |

(2) 回答者属性 (n=181)



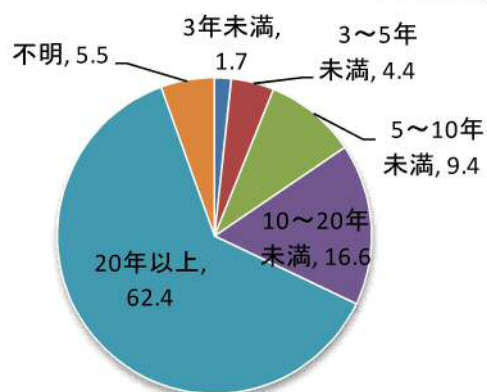
【組織構成】

(単位：%)



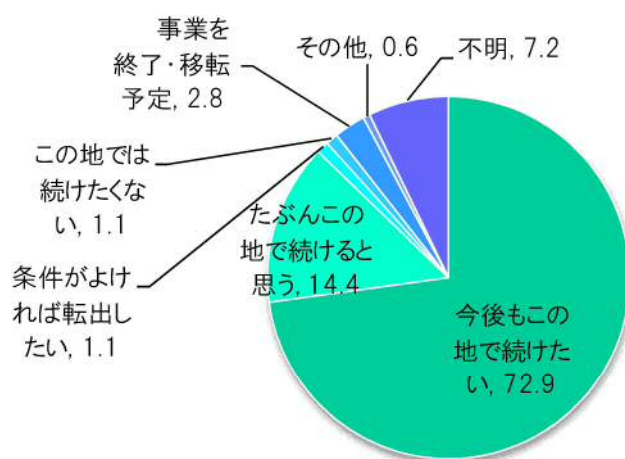
【事業活動期間】

(単位：%)



【事業活動継続予定】

(単位：%)



2 企業アンケート調査結果

【質問】

企業活動において、インターネットや電子メールを利用していますか。

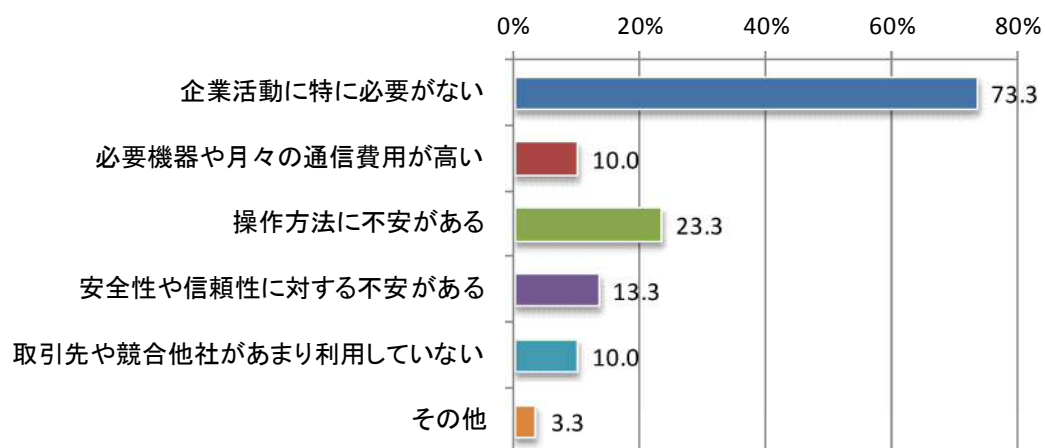
企業活動において、インターネットや電子メールを利用しない理由は何ですか。

【インターネット利用状況】 (n=181)

(単位:%)



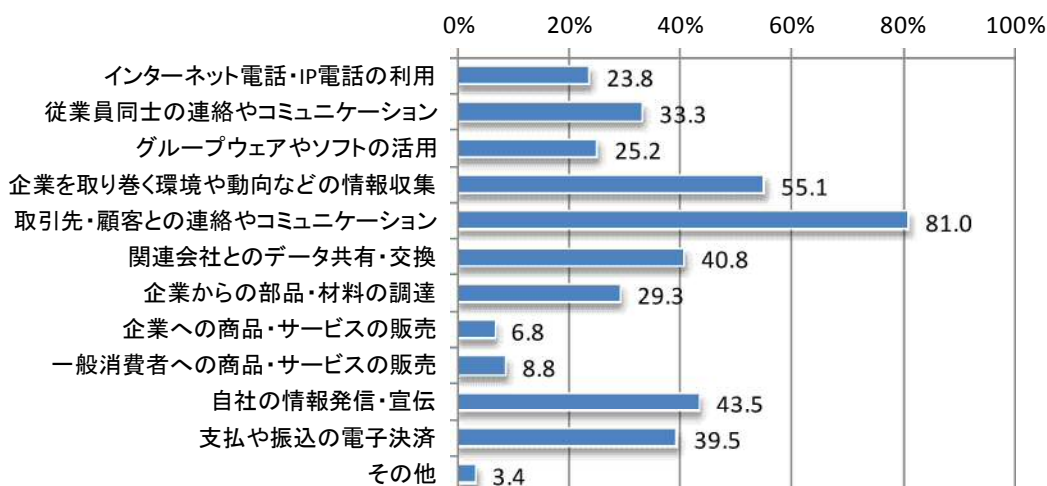
【インターネット未利用理由】 (n=30)



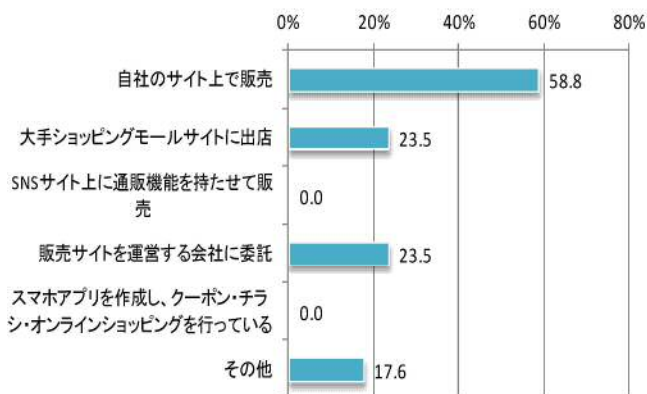
【質問】

インターネットや電子メールの利用目的は何ですか。
 インターネット上で商品やサービスを販売する際にどのような手段を利用していますか。
 自社の情報発信・宣伝を行う際にどのような手段を利用していますか。
 「商品やサービスの販売」、「自社の情報発信・宣伝」にインターネットや電子メールを利用している理由は何ですか。

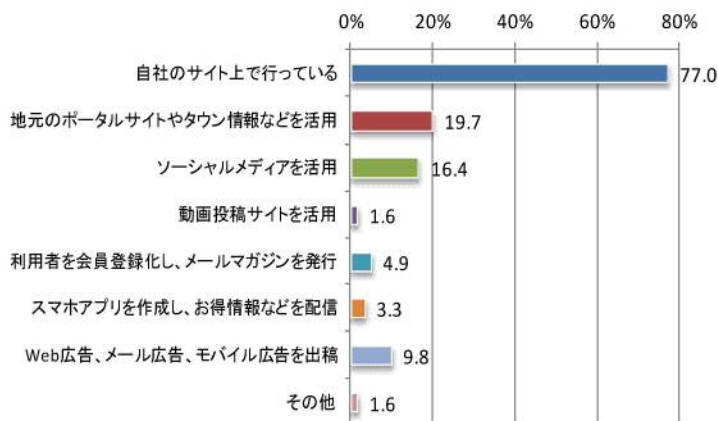
【インターネット・電子メール利用目的】(n=147)



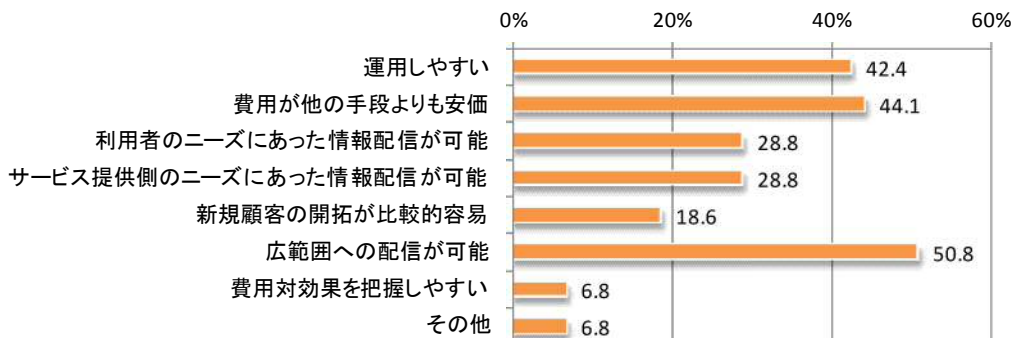
【利用手段(販売等)】(n=17)



【利用手段(宣伝等)】(n=61)



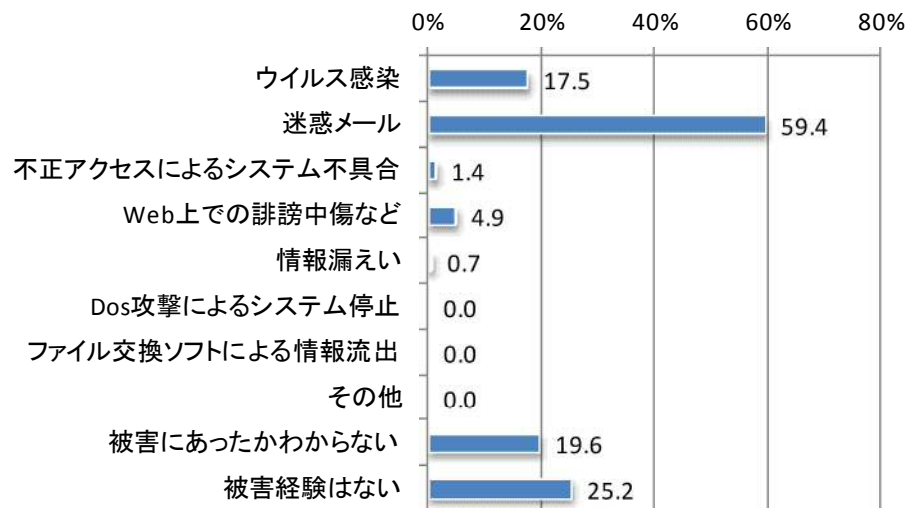
【上記利用理由】(n=59)



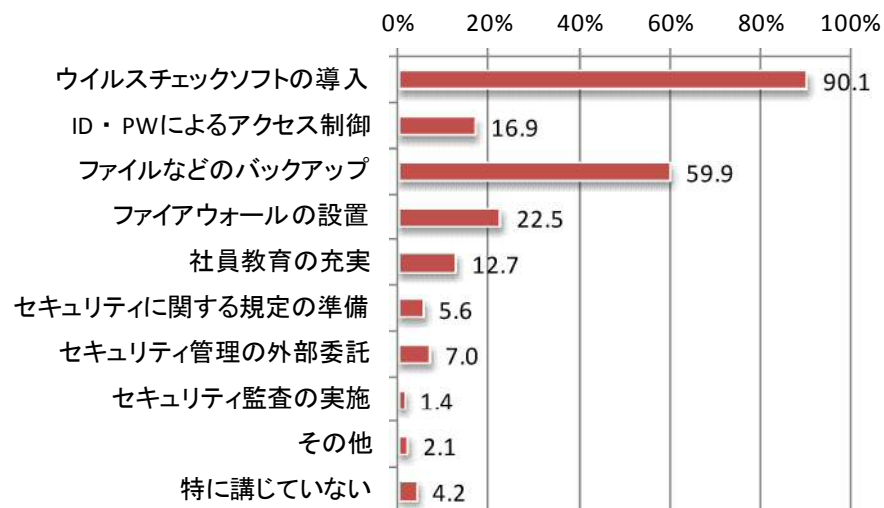
【質問】

インターネットを利用時に何らかの被害を受けたことがありますか。
貴社ではどのようなセキュリティ対策を行っていますか。

【インターネット利用における被害状況】 (n=143)



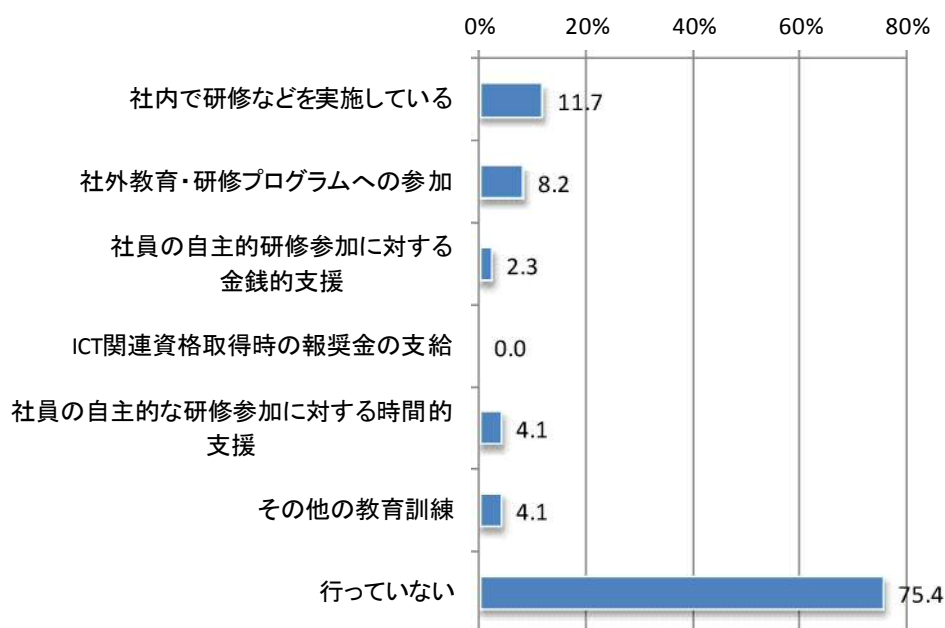
【インターネット利用における情報セキュリティ対策】 (n=142)



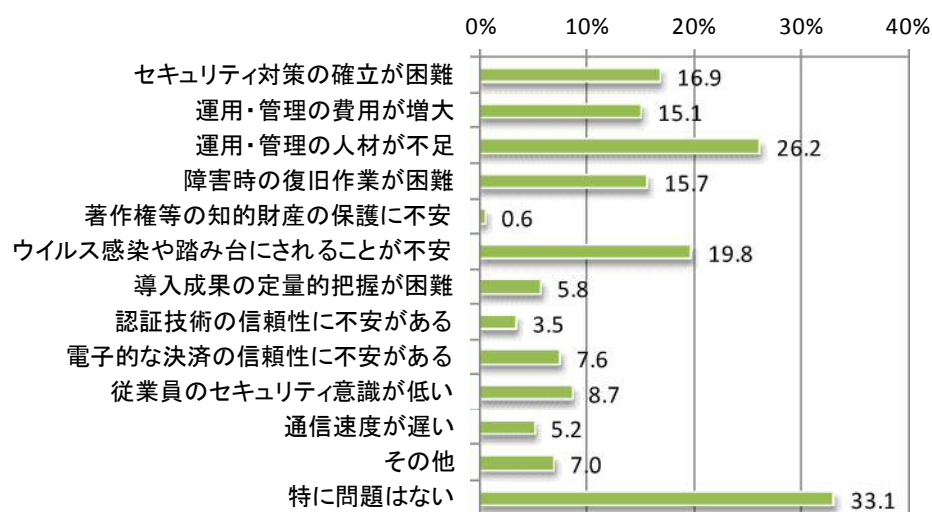
【質問】

従業員の ICT 教育のために行っているものは何ですか。
 貴社における、インターネット等の利用における問題点、利用を妨げる問題点は何ですか。

【従業員の ICT 教育】 (n=171)



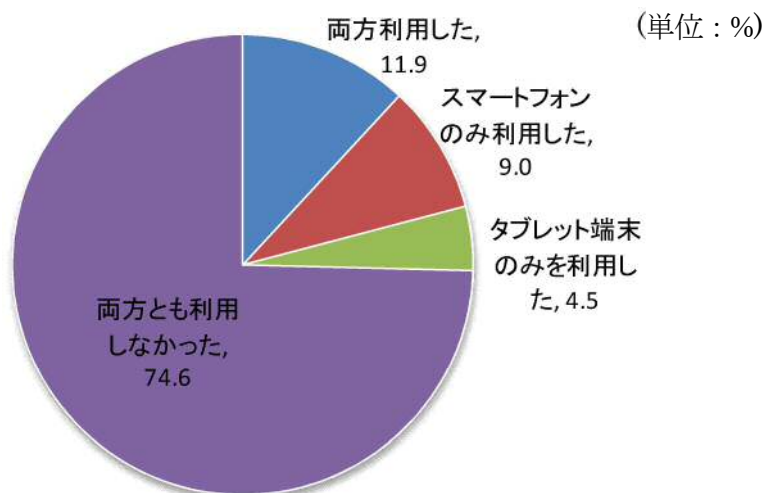
【インターネット利用の問題点】 (n=172)



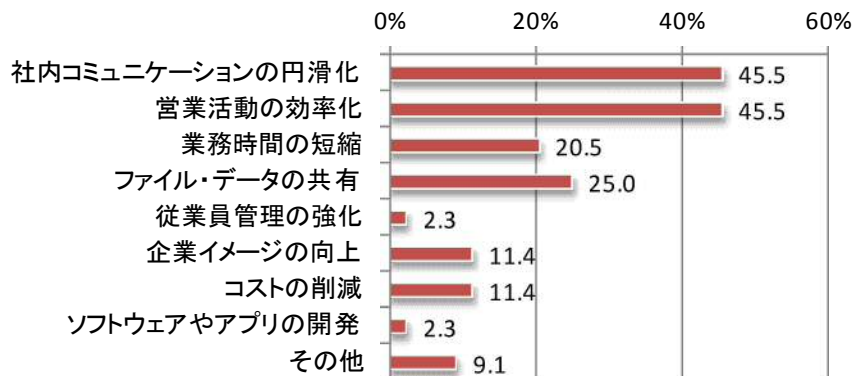
【質問】

スマートフォンやタブレット端末を業務目的に利用していますか。
 スマートフォンやタブレット端末の業務利用の目的は何ですか。
 スマートフォンやタブレット端末の業務利用の問題点・課題は何ですか。

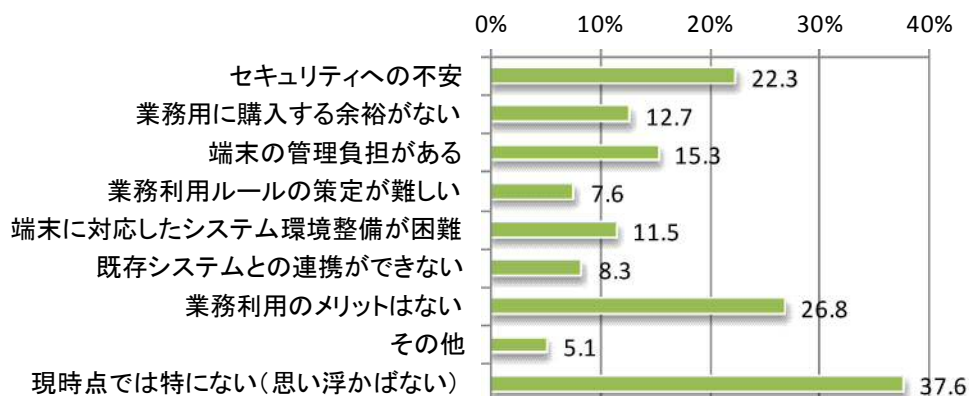
【スマートフォン等の業務における利用の有無】 (n=177)



【業務利用の目的】 (n=44)



【業務利用の問題点・課題】 (n=157)

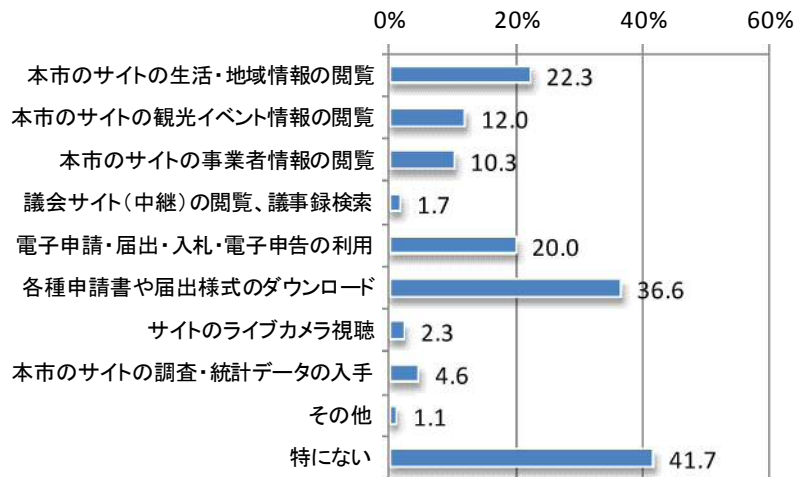


【質問】

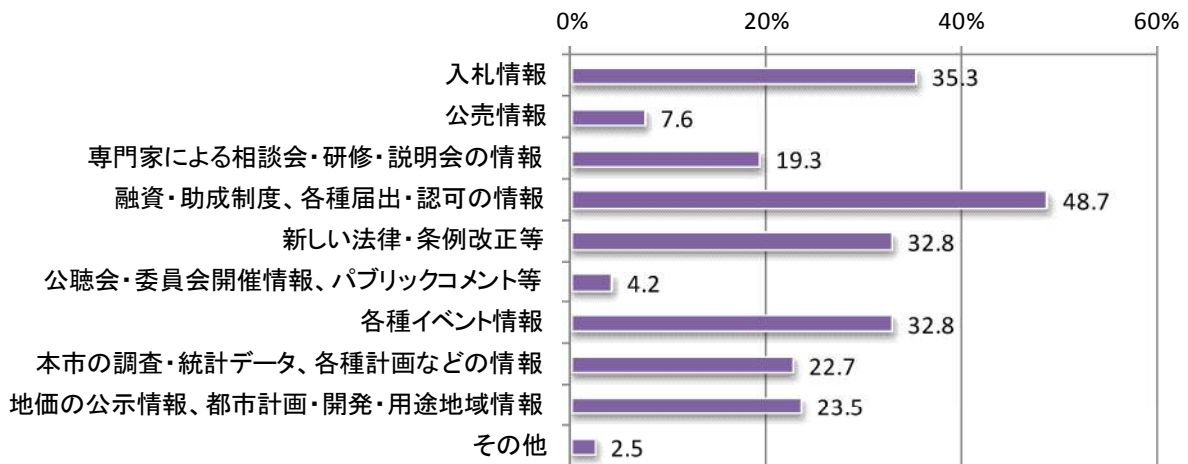
本市が提供する電子的な行政サービスのうち、貴社がよく利用するものはどれですか。

本市が提供する情報のうち、貴社にとって必要性が高いものはどれですか。

【電子的な行政サービスの利用状況】 (n=175)



【必要な情報の種類】 (n=119)

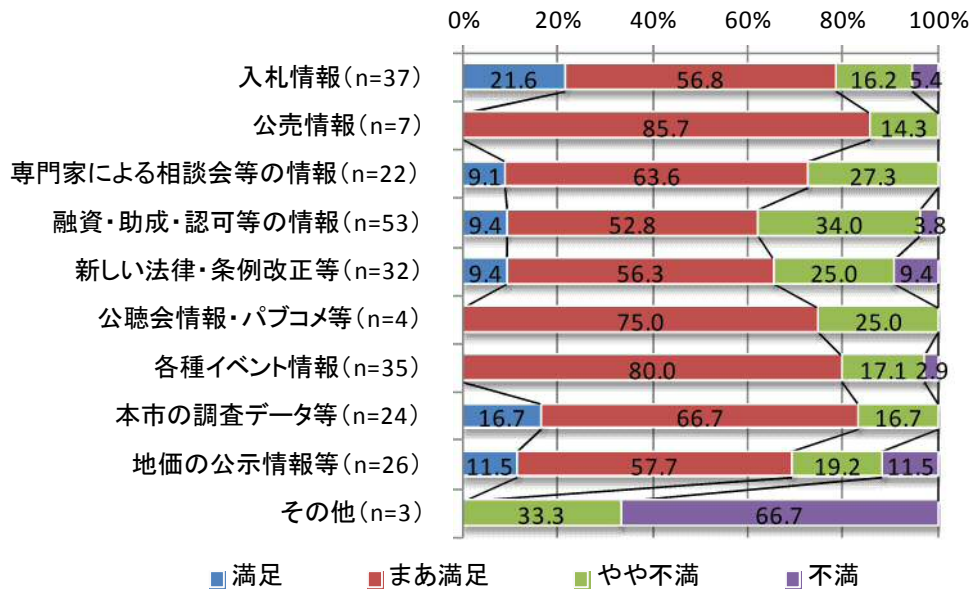


【質問】

本市が提供する情報の満足度合いをお答えください。

(やや) 不満と思う点における理由や具体的事例をご記入ください。

【本市が提供する情報の満足度】



「(やや) 不満」の理由や具体的事例

【入札情報】

- ・ 自社業務範囲が分かりづらく、また検索しづらい。 / ・ 見にくい
- ・ 操作がしづらくエラーというか、検索もうまく働かない / ・ 使いづらい
- ・ 必要な様式かどうか名称のみで分かりづらい。

【融資・助成、認可等の情報 / 新しい法律・条例改正等 / 公聴会情報・パブコメ等 / 本市の調査データ等】

- ・ もっと情報を公開してほしい / ・ 情報量の不足。端的な検索機能の不足。
- ・ 読み手の立場に立った書き方になっていない。必要な情報にたどり着くのに時間がかかりなおかつ結局電話で問い合わせないと実用的な情報が得られない。
- ・ 報道発表 (マスコミ等) よりも遅く、問い合わせ対応があった場合に困難でした。
- ・ 文字だけで分かりづらい。(市役所なので固くなって仕方ないとは思う)

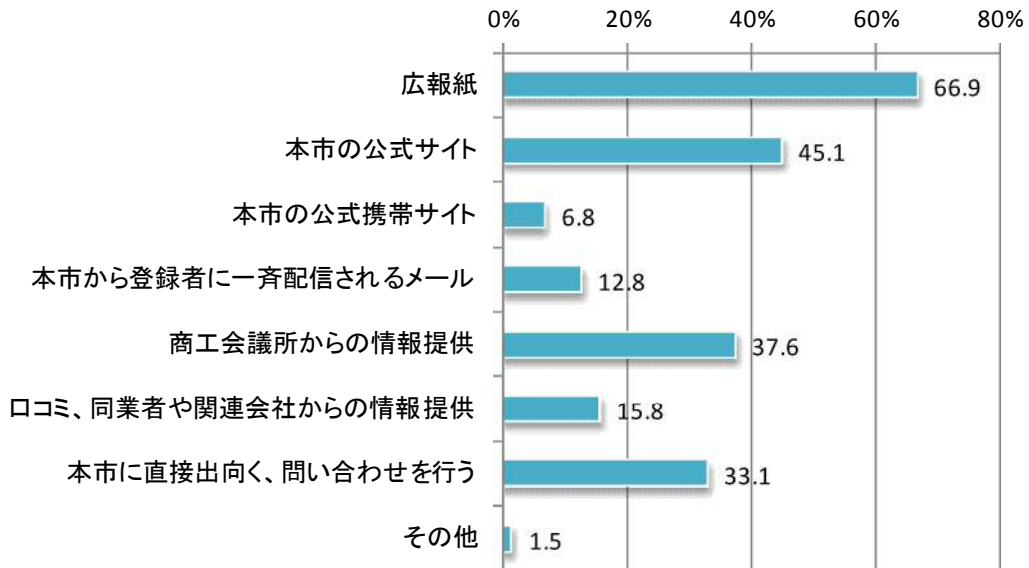
【各種イベント情報】

- ・ 二川本陣のひなまつりや他の行事は広報で知ってましたが、あんなに素晴らしい催しとは広報だけではわかりかねると思います。二川の近くで飲食店をやっておりますが、よく道を聞かれます。市内飲食店、コンビニ等にパンフレットをおく位にしても？もったいないように思います。

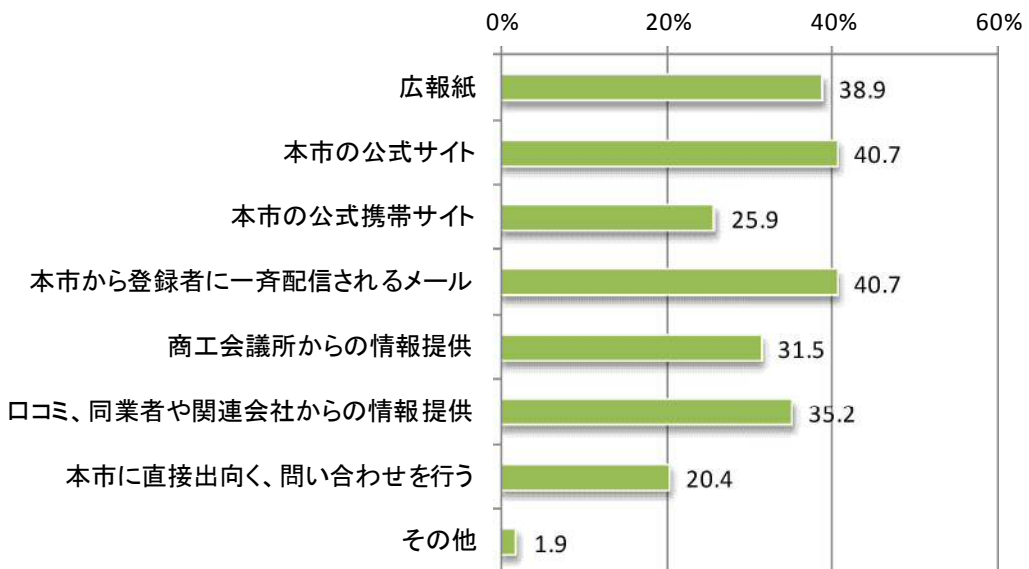
【質問】

本市が提供する情報の入手手段および今後の利用意向についてあてはまるものを回答してください。

【本市が提供する情報の入手手段】 (n=133)



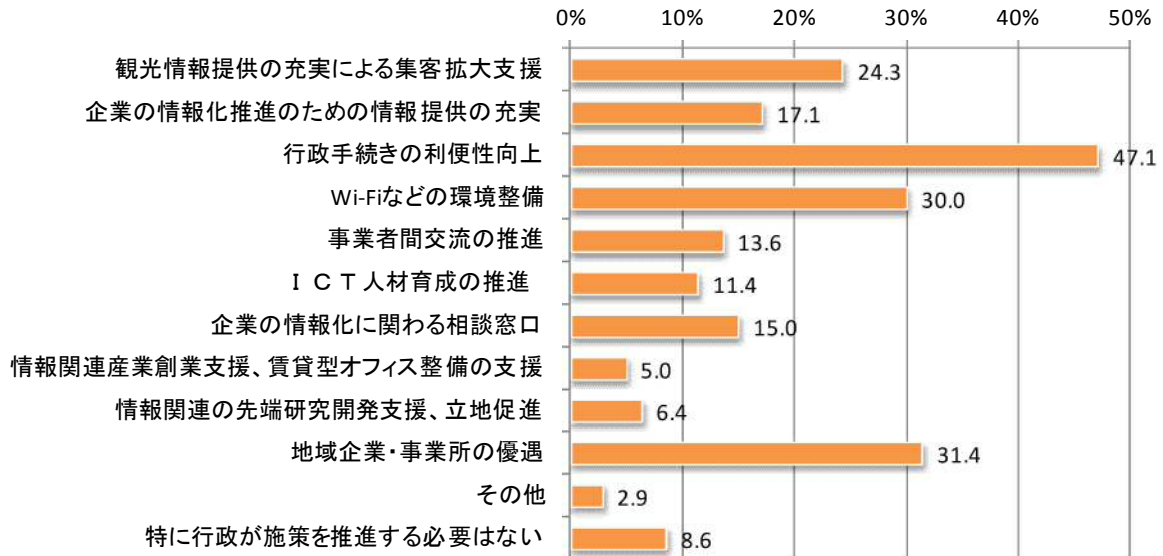
【今後の利用意向】 (n=54)



【質問】

情報化により本市が進めていくことを期待する事業はどれですか。

【本市が進めていくことを期待する事業】(n=140)

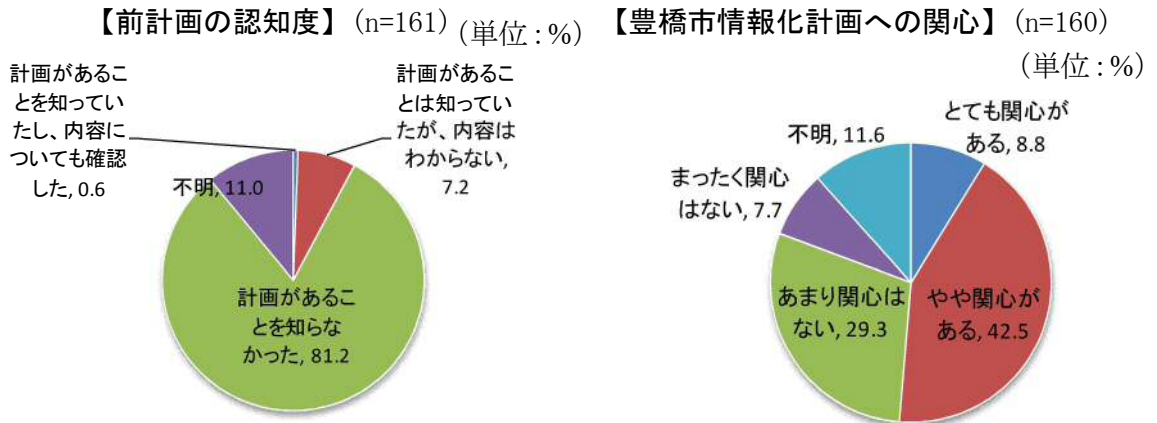


【質問】

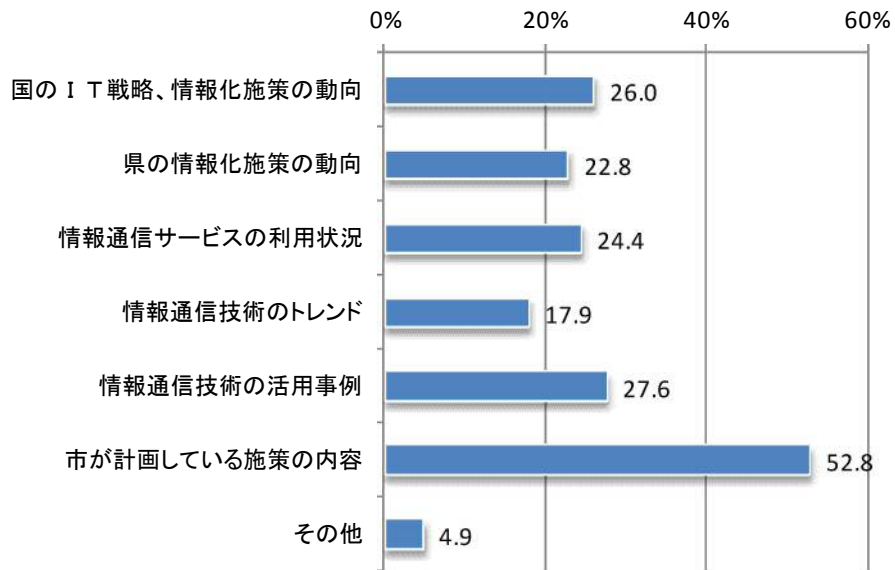
「豊橋市情報化基本構想・基本計画～とよはし IT ふいっとプラン～」について
 知っていましたか。

豊橋市情報化計画について、関心がありますか。

情報化について関心のある情報はどれですか。



【関心のある情報】 (n=123)



【質問】

本市が情報化の方向性を検討するうえでご意見などありますか。(自由意見)

- ・人口が多い地区の Wi-Fi の拡充をして欲しい。もしくは Wi-Fi 設置の事業者や個人に一定の補助を考えて欲しい。事業活動にかなり有利になり、他市町村からの人の流入もある程度期待できるため。(小売・卸売業)
- ・IT を進めていくうえで、いろいろな手続き、書類などが簡素化されるように進めてほしい。(サービス業)
- ・安全性の確保。(小売・卸売業)
- ・災害時に確実に通信できるシステムの整備が必要と思う。(建設業)
- ・電子申請など便利で良いと思うが、よく個人情報の流出が報道されるので、安易に IT 化を図るのは、怖いと思う。個々のセキュリティ対策をしっかりと、公共機関でも対策を立てて情報の流出を防いでほしい。(製造業)

資料4 市民・企業アンケート調査結果のまとめ

▶ インターネット、SNSの利用状況に関する設問

市民アンケート

■インターネットの利用状況と利用機器

インターネットの利用状況は、利用率が72.7%と多くの方が利用しています。最も利用する機器については20代以下ではスマートフォンの割合が高いのに対し、30代以上はパソコンでの利用割合が高くなっています。

図 資料4-1 インターネットの利用率

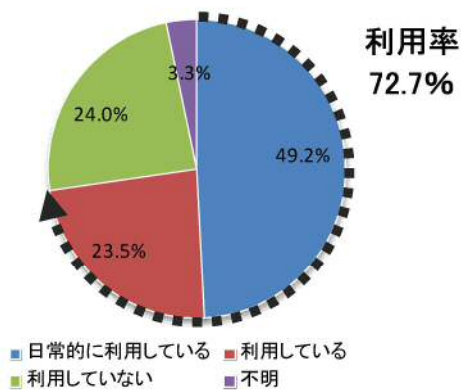
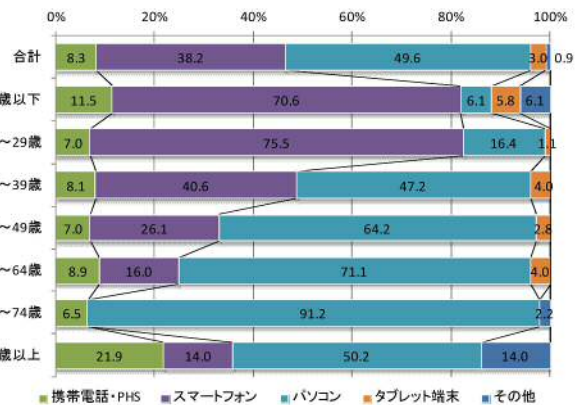


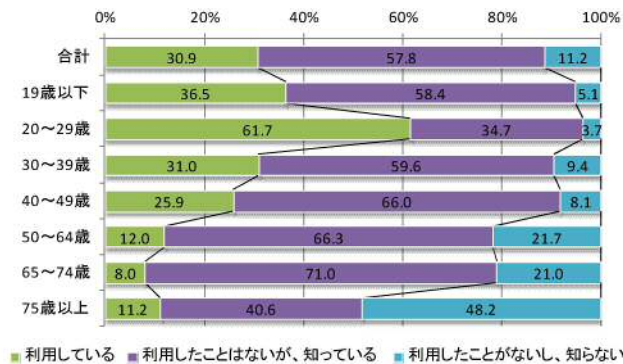
図 資料4-2 年代別の最もよく利用するインターネット利用機器



■SNSの利用・認知状況

SNSの利用状況については、年代により大きく異なっています。Facebookを例にあげると、20代では利用率が61.7%と高いのに対し、50歳以上は10%程度と低くなっています。他のSNSについても利用率については年代によって開きがありますが、29歳以下の年代で高くなる傾向となっています。

図 資料4-3 Facebookの利用・認知状況



考慮すべき事項

対象者に合わせた行政サービスの提供

行政サービス情報の入手に関する設問

市民アンケート

■現在の行政サービス情報の入手方法と今後希望する入手方法

行政サービス情報の現在の入手方法及び今後希望する入手方法は、ともに「広報とよはし」などの紙媒体が主となっています。また、自由意見として、情報通信技術の苦手な方に配慮して欲しいという意見が寄せられています。

「SNSの利用・認知状況」の結果からSNSの利用率が若年層を中心に高くなっているものの、行政サービス情報の入手という面では全体的な傾向として現在の入手方法、今後希望する入手方法ともに低くなっています。

図 資料 4-4 現在の行政サービス情報の入手方法

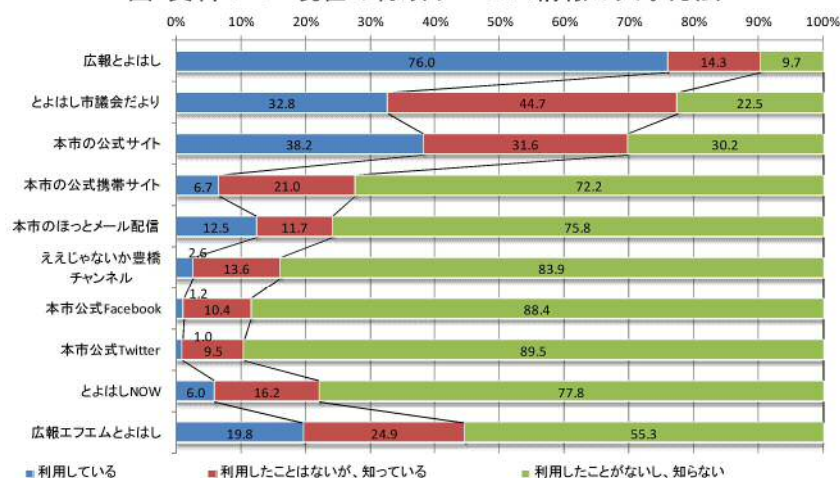
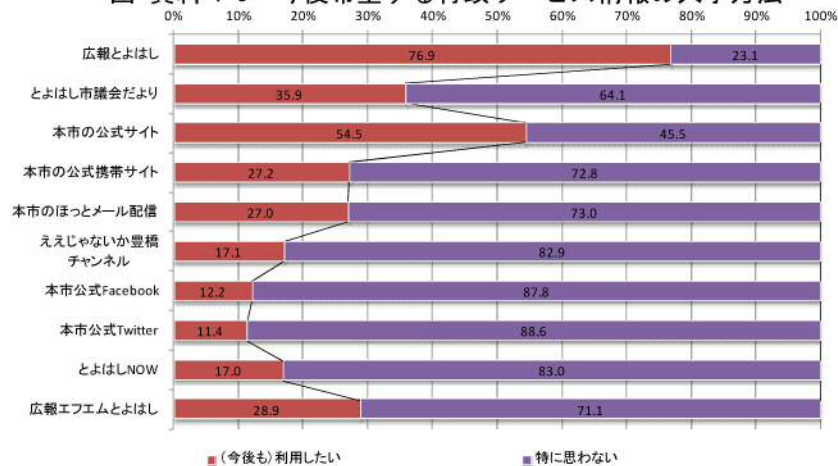


図 資料 4-5 今後希望する行政サービス情報の入手方法



考慮すべき事項

情報弱者への配慮

考慮すべき事項

SNSの効果的な活用

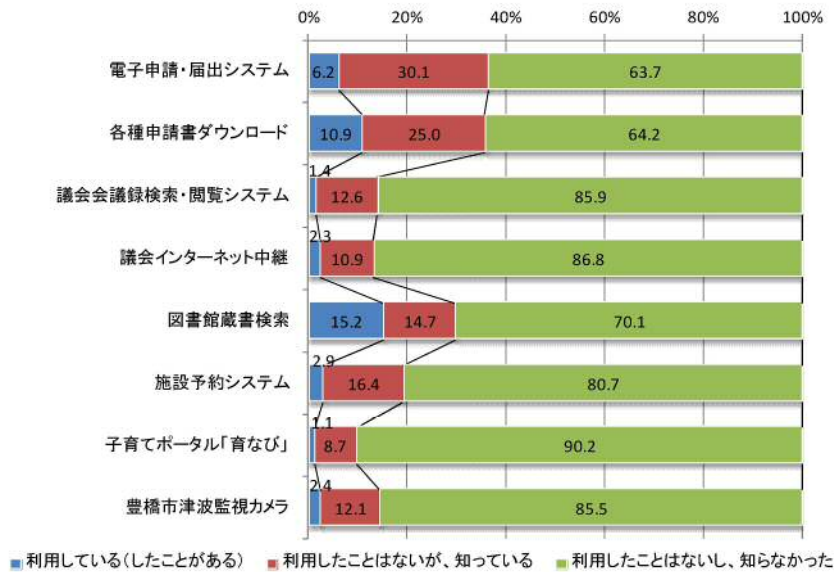
▶ 電子的な行政サービス、情報化に関する設問

市民アンケート

■電子的な行政サービスの利用状況

電子的な行政サービスの利用状況は、最も利用されている「図書館蔵書検索」でも15.2%にとどまっており、「利用したことはないし、知らなかった」の回答が各サービスとも60%を超えています。

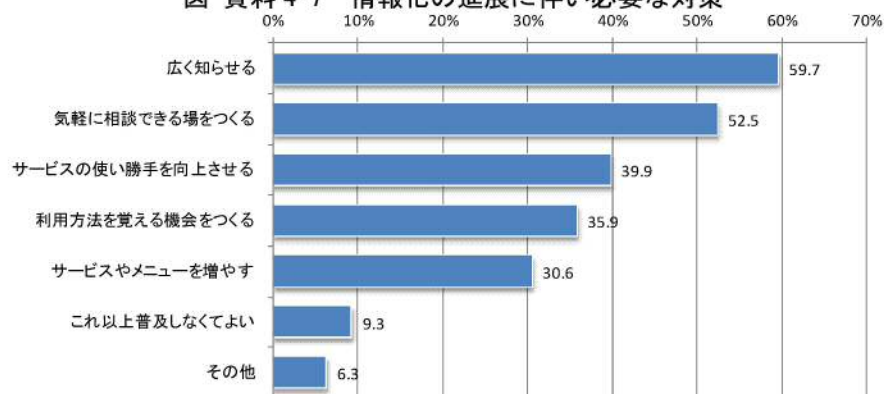
図 資料4-6 電子的な行政サービスの利用状況



■情報化の進展に伴い必要な施策

情報化の進展に必要な対策として、「広く知らせる」が59.7%と、最も多い回答となっています。

図 資料4-7 情報化の進展に伴い必要な対策



考慮すべき事項

電子的な行政サービスの周知徹底

▶ 本市に期待するサービス・事業についての設問

企業アンケート

市民アンケート

■ あれば便利と思う行政サービス【市民アンケート】

行政手続きに係るサービスについては、手続きの負担軽減に関するニーズが高くなっています。また、行政サービスについては安全・安心に関する情報と公衆無線 LAN (Wi-Fi) の無料利用に関するニーズが高くなっています。

図 資料 4-8 あれば便利と思う行政手続きに係るサービス（上位抜粋）

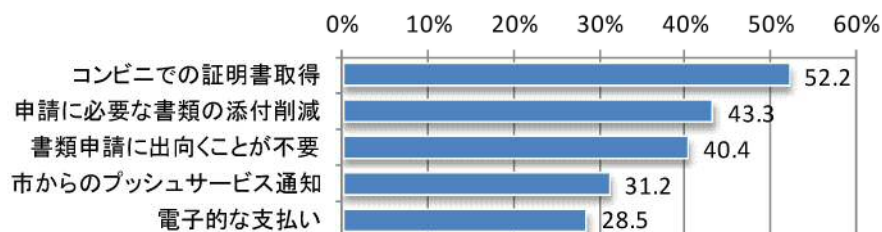
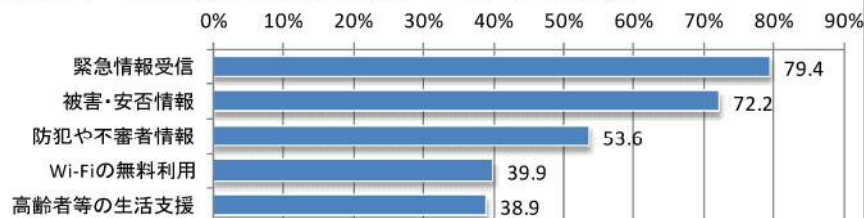


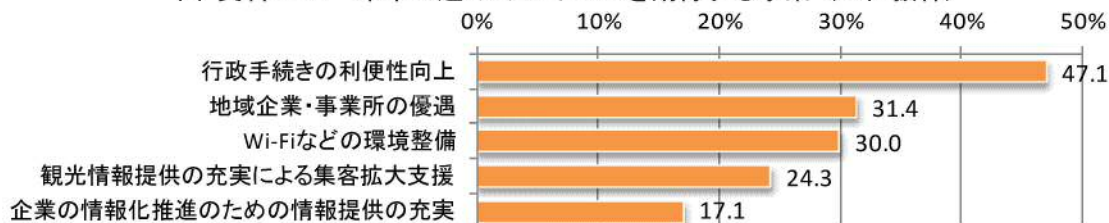
図 資料 4-9 あれば便利と思う行政サービス（上位抜粋）



■ 本市が進めていくことを期待する事業【企業アンケート】

「行政手続きの利便性向上」を期待する企業が 47.1% となっており、最も多い回答となっています。また、市民アンケートと同様に公衆無線 LAN (Wi-Fi など) の環境整備が上位に挙げられています。

図 資料 4-10 本市が進めていくことを期待する事業（上位抜粋）



考慮すべき事項

行政手続きの簡素化

考慮すべき事項

安全・安心確保のための情報通信技術の活用

考慮すべき事項

公衆無線 LAN 環境の整備

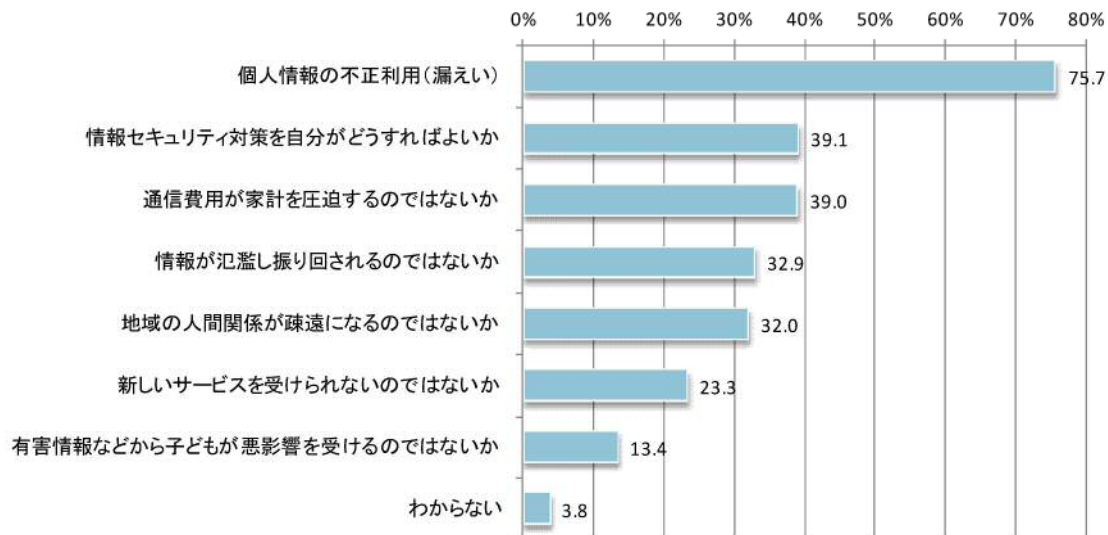
▶ 情報化の進展に伴う不安に関する設問

市民アンケート

■ 情報化の進展に伴う不安

「個人情報の不正利用（漏えい）」について不安を感じている方が75.7%と最も多い回答となっています。また、自由意見としても情報セキュリティに関する意見が寄せられています。

図 資料 4-11 情報化の進展に伴う不安



考慮すべき事項

情報化に対する不安への対応

資料5 豊橋市情報化計画策定経過

| 日付 | 項目 | 内容 |
|-------------------------------|---------------------------|--|
| 平成 25 年 5 月 28 日 | 豊橋市情報化推進会議 (以下、推進会議) | ・ 豊橋市情報化計画の概要 |
| 平成 25 年 7 月 1 日 | 豊橋市情報化計画策定懇談会 (以下、懇談会) | ・ 国における情報化の動向 ・ 豊橋市情報化計画の概要 ・ 市民・企業アンケート調査項目 |
| 平成 25 年 7 月 2 日 | 推進会議幹事会 (以下、幹事会) | ・ 豊橋市情報化計画の概要 |
| 平成 25 年 7 月 5 日～ 7 月 26 日 | 市民アンケート調査実施 | ・ 発送 3,000 通 ・ 回収 877 通 ・ 回収率 29.2% |
| 平成 25 年 7 月 9 日～ 8 月 2 日 | 企業アンケート調査実施 | ・ 発送 500 通 ・ 回収 181 通 ・ 回収率 36.2% |
| 平成 25 年 8 月 16 日 | 懇談会 | ・ 情報化の現状と動向 ・ 豊橋市の情報化の現状・課題 ・ 情報化の方向性 |
| 平成 25 年 8 月 22 日 | 幹事会 | ・ 情報化の現状と動向 ・ 豊橋市の情報化の現状・課題 ・ 情報化の方向性 |
| 平成 25 年 8 月 29 日 | 推進会議 | ・ 中間報告 |
| 平成 25 年 9 月 26 日 | 豊橋市議会総務委員会 | ・ 中間報告 |
| 平成 25 年 10 月 31 日 | 懇談会 | ・ アンケート調査結果のまとめ ・ 豊橋市情報化計画の施策(案) |
| 平成 25 年 11 月 8 日 | 幹事会 | ・ アンケート調査結果のまとめ ・ 豊橋市情報化計画の施策(案) |
| 平成 25 年 12 月 17 日 | 懇談会 | ・ 豊橋市情報化計画(案) |
| 平成 25 年 12 月 20 日 | 幹事会 | ・ 豊橋市情報化計画(案) |
| 平成 25 年 12 月 27 日 | 推進会議 | ・ 豊橋市情報化計画(案) |
| 平成 26 年 2 月 12 日 | 豊橋市議会総務委員会 | ・ 豊橋市情報化計画(案) |
| 平成 26 年 2 月 14 日～ 3 月 16 日 | パブリックコメント | ・ 豊橋市情報化計画(案) についての 意見募集 |
| 平成 26 年 3 月 19 日 | 懇談会 | ・ 豊橋市情報化計画の最終報告 |
| 平成 26 年 3 月 19 日 | 幹事会 | ・ 豊橋市情報化計画の最終報告 |
| 平成 26 年 3 月 25 日 | 推進会議 | ・ 豊橋市情報化計画の最終報告 |

資料6 豊橋市情報化計画策定懇談会設置要綱

(目的)

第1条 豊橋市情報化計画（仮称）の策定に関し、各界から広く意見を聴くため、豊橋市情報化計画策定懇談会（以下「懇談会」という。）を設置する。

(委員)

第2条 懇談会の委員は、情報化に関する技術動向や諸制度に関し専門的かつ優れた見識を有する者及び各界の代表の中から、市長が委嘱する。

(会長及び副会長)

第3条 懇談会に、会長及び副会長を置く。

- 2 会長は、委員の互選により選出する。
- 3 副会長は、会長が指名する。
- 4 会長は、懇談会を総理し、懇談会を代表する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 懇談会は、会長が招集し、議長となる。

- 2 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求めることができる。

(事務局)

第5条 懇談会の事務は、総務部情報企画課において処理する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は会長が定める。

附則

- 1 この要綱は、平成25年6月13日から施行する。
- 2 この要綱は、平成26年3月31日限り、その効力を失う。

豊橋市情報化計画策定懇談会 委員

| 区分 | 団体名・役職名 | 氏名 |
|----------|-----------------------------|-------|
| 学識者 | 豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 教授 | 梅村 恭司 |
| | 愛知大学 短期大学部 教授 | 龍 昌治 |
| | 豊橋創造大学 経営学部 教授 | 三好 哲也 |
| 関係団体・企業等 | 豊橋商工会議所 地域振興部地域振興チームリーダー | 鴨下 真也 |
| | 豊橋農業協同組合 総合企画部 部長 | 鈴木 健司 |
| | 豊橋市社会福祉協議会 事務局長 | 松井 晴男 |
| | 豊橋市小中学校教育情報協会 運営委員長 | 森下 一義 |
| | 豊橋ケーブルネットワーク株式会社 特命担当部長 | 柴田 憲宣 |
| | 豊橋観光コンベンション協会 事業推進部 次長 | 鈴木 恵子 |
| | 愛知県農村生活アドバイザー協会 | 中村 美恵 |

資料7 用語解説

【あ行】

| 用語 | 解説 |
|---------------|--|
| アクセシビリティ | 情報やサービスやソフトウェア等が、どの程度幅広い人に利用可能であるかをあらわす語。特に、高齢者や障害者等、ハンディを持つ人にとって、どの程度利用しやすいかということを意味する。 |
| イノベティブグリーンハウス | IT を活用し、ハウス内の温度・湿度などを生産に最適な環境に制御する技術の実証研究を行う設備のこと。 |
| オープンイノベーション | 組織を超えた技術やアイデアなどを組み合わせることにより、新しい（革新的な）サービスやビジネスモデルを創出すること。 |
| オープンデータ | 公的機関が保有するデータを民間が編集・加工等をしやすい形でインターネットで公開する取組のこと。 |

【か行】

| 用語 | 解説 |
|---------------------|--|
| クラウドコンピューティング（クラウド） | 従来は手元のコンピュータで管理・利用していたようなソフトウェアやデータなどを、インターネットなどのネットワークを通じてサービスの形で必要に応じて利用する方式のこと。 |
| コミュニティFM | 通常のFMより出力の小さい、市町村単位の小規模なFMラジオ放送のこと。 |

【さ行】

| 用語 | 解説 |
|-------------|--|
| 自治体クラウド | 地方公共団体がシステムのハードウェア、ソフトウェア、データなどを自庁舎で保有・管理することに代えて、外部のデータセンターにおいて保有・管理し、ネットワーク経由で利用することができるようにする取組みのこと。システム運用経費の削減や災害対策の強化などのメリットがある。 |
| 情報リテラシー | 情報を十分に使いこなせる能力のこと。大量の情報の中から必要なものを収集し、分析・活用するための知識や技能のこと。 |
| スマートフォン | 個人用の携帯コンピュータの機能を併せ持った携帯電話。従来の携帯情報端末(PDA)に携帯電話・通信機能を統合したもの。 |
| スマートモビリティ社会 | 環境にやさしく、安全・安心で、利便性の高い交通手段が確保された社会のこと。 |

| 用語 | 解説 |
|-------------------|---|
| ソーシャルネットワーキングサービス | 人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニティ型の Web サイトのこと。例えば、Twitter や Facebook などを目指す。 |
| ソーシャルメディア | インターネット上で展開される情報メディアのあり方で、個人による情報発信や個人間のコミュニケーション、人の結びつきを利用した情報流通などといった社会的な要素を含んだメディアのこと。 |

【た行】

| 用語 | 解説 |
|----------|---|
| タブレット型端末 | 液晶ディスプレイなどの表示部分にタッチパネルを搭載し、指で操作する携帯情報端末の総称。 |

【は行】

| 用語 | 解説 |
|----------|---|
| ビッグデータ | ボリュームが膨大でかつ構造が複雑であるが、そのデータ間の関係性などを分析することで新たな価値を生み出す可能性のあるデータ群のこと。 |
| プラットフォーム | あるソフトウェアやハードウェアを動作させるために必要な、基盤となるハードウェアや OS、ミドルウェアなどのこと。 |
| ポータルサイト | インターネット上で情報を探し出すための入り口となる総合的な Web サイトのこと。 |

【ま行】

| 用語 | 解説 |
|---------|--|
| マイ・ポータル | 社会保障・税に関わる番号制度において、国民一人ひとりが自分の「番号 (マイナンバー)」に関する個人情報やその取扱いをインターネット上で確認できる、個人用ホームページのこと。 |

【アルファベット】

| 用語 | 解説 |
|---|---|
| CATV | 同軸ケーブルや光ファイバーケーブルなどを使ったテレビ放送のこと。 |
| CMS (Contents Management System) | Web コンテンツを構成するテキストや画像、レイアウト情報などを一元的に保存・管理し、サイトを構築したり編集したりするソフトウェアのこと。 |
| GIS (Geographic Information System) | 位置や空間に関する様々な情報を、コンピュータを用いて重ね合わせ、情報の分析・解析をおこなったり、情報を視覚的に表示させるシステムのこと。 |
| ICT(Information and Communication Technology) | 「情報通信技術」のことで、情報・通信に関連する技術一般の総称。ITの「情報」に加えて「コミュニケーション」が具体的に表現されている点にITとの違いがある。現在ではICTの表現が主流となっている。 |
| IT(Information Technology) | 「情報技術」のことで、コンピューターやデータ通信に関する技術の総称。 |
| IT ガバナンス | ITへの投資・効果・リスクを継続的に最適化する為の組織的な仕組みのこと。 |
| SNS(Social Networking Service) | 「ソーシャルネットワーキングサービス」の項を参照。 |

豊橋市情報化計画

平成 26 年 3 月

発行：豊橋市総務部情報企画課

住所：〒440-8501

愛知県豊橋市今橋町 1 番地

TEL：(0532)51-2080

FAX：(0532)56-5119